



六稜舎報

CONTENTS

- 02 会長挨拶
- 03 名誉会長挨拶
- 04 150周年式典
総会、祝賀会、記念展
- 10 若手六稜ビジネス人材交流会
- 11 文化功労者
FR委員会
- 12 六稜グッズ/会館催事
- 13 六稜トークリレー
東京六稜倶楽部
六稜カルチャー
六稜文庫
- 14 クラブ対抗ゴルフ報告
- Reports 1**
- 15 マスターズ花園
- 16 61期、67期
- 17 六稜31句会、70期
- 18 72期、74期
- 19 76期
- 特集**
- 20 六稜倶楽部/記念展/記念碑の会
- Reports2**
- 25 78期、81期、93期
- 26 124期
- 予告
- 26 84期、86期
- 母校の窓**
- 27 クラブだより
- 32 136期同窓会/制服変更
- 事務局だより**
- 38 理事会報告/ご寄付
- 39 お悔やみ/教育環境基金
- 40 151周年総会開催のご案内
年会費納入のお願い
- 広告**
- 14,33~37



82

2024.3.1

創立150周年記念事業を終えて

六稜同窓会 会長 野村正朗 (82期)



六稜同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。元日早々の能登半島地震により、被災された方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

昨年は10月28日リーガロイヤルホテル大阪にて北野高等学校創立150周年の記念式典、記念総会、祝賀会が約2300名の在校生、同窓生のご参加のもと、盛大に催されました。「150周年をみんなで祝おう！」をキャッチフレーズに全員参加のよびかけに、全国から多くの同窓生の方がご臨席賜り、嬉しい限りでした。式典のメインはノーベル化学賞受賞者、吉野彰博士(78期)の映像を交えた講演です。参加者の方々には未来社会のイメージが浮かんできたものと思います。祝賀会ではホテル側が驚くほどの芋の子を洗う状態でしたので、不行き届きな点もありましたが、なんとか大イベントをスケジュール通りに終わることができました。

しかし一番は記念事業 ①六稜倶楽部(新部室棟)の建設 ②六稜会館のICT化と空調施設の更新 ③高松孝之基金などの奨学金制度の充実、そして社会貢献事業として④「うめきたの森」(2027年完成)への桜の植樹ができたことです。このような記念事業が叶うのも、3年間にもわたり企画していただいた実行委員会の方々、学年理事、常任理事や事務局の方々ならびに東京六稜会の皆様方のお蔭です。そして式典、祝賀会を企画、実行していただいた104期の方々には頭の下がる思いで一杯です。さらにこれらの事業が出来ましたのも、ご寄附をしていただいた皆様のご尽力の賜物であり、心から御礼申し上げます。さらに10月29日から1週間、六稜会館で開催された「150周年記念展」も1700名を超える参加がありました。佐伯祐三(30期)の「ノートルダム(マント=ラ=ジョリ)」の展示も加わり、北野の歴史と同窓生の逸材には改めて六稜の凄さを知らされました。そして、150周年の締め括りとして、11月に第2回「若手六稜ビジネス人材交流会」を開催しました。mixi 創業者の笠原健治さん(106期)に「サービスの生み出し方」と題し、ご講演いただきました。内容は新事業のきつ

かけ、これから伸びる事業領域、組織作りとマネジメント、人を見るポイントなど起業家を目指す人達にとって、とてもエキサイティングな時間になったと思います。

さて、今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は物事の始まりを象徴し、草木が成長し、勢いが増す様子を表しています。「辰」にも成長の意味があり「甲辰」は上昇し、勢いを増しながら成長していく年といえ、同窓会もそうあらねばと思っています。

私は令和元年に上田成之助前会長から命を受け、会長の大役を仰せつかり、丸5年が経ちました。その時のミッションとして次の2つを掲げました。

(1) 創立150周年記念事業への取組み、(2) 六稜同窓会活動の活性化。(1)については皆様方全員のご協力のお蔭にて、記念事業、記念式典等の当初目標は達成できたのではないかと安堵しています。(2)についてはコロナ禍ということもあり、日常活動の活性化という面では満足できる状態ではなかったですが、(1)の活動を通じて若い世代の発想と力強い執行力を見せていただきました。同時に2回のビジネス人材交流会を通じて、1つの新しい活動の芽生えを感じています。

これらを思い合わせますと150周年を終えるのを機に、新しい世代で六稜同窓会が更なる躍進をすべく、会長職のバトンタッチをお願いし、2月の常任理事会、理事会にてご承認をいただきました。

新会長には早嶋茂さん(87期)に、副会長には尾池行郎さん(94期)ご就任いただきます。早嶋新会長にはこの5年間、副会長として150周年記念事業を成功裡に導かれた立役者であり、私の至らない点を支えていただきました。また尾池新副会長は日本銀行から家業の会社を引き継がれ、業界の理事長も務められている素晴らしい人格者です。

このお二人の新体制の下、新たなる六稜同窓会の発展を祈念申し上げます、私の会長職を卒業させていただきます。

これまで温かいご支援ご協力を賜りました全ての皆様へ心より感謝を申し上げます。

自由闊達にして 愉快なる理想の学校

大阪府立北野高等学校 校長
六稜同窓会 名誉会長 天野 誠



六稜同窓会のみなさまには、平素より母校の教育活動に深くご理解と物心両面にわたるご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年の10月28日に創立150周年記念式典をリーガロイヤルホテル大阪にて大盛況のうちに終えることができました。これもひとえに同窓会のみなさまのご尽力の賜物であると感謝しております。当日、G7の貿易相会議と重なった関係もあって、殊に当番期の104期の卒業生のみなさまには大変なご苦勞をお掛けしました。列席した教育委員会関係者や校長の方々からはやはり北野高校は他校とは違うなという声が、しきりにあがっていました。絢爛豪華ではありますが、そこかしこに北野高校らしい温かさやユーモアを感じた記念行事となりました。式典の影響は早くも現役の生徒に現れています。先日、あるクラスの生徒数名が校長室を訪ねて来ました。150年式典の冒頭で先輩の方々が校歌リレーを行っていたのを見て、自分たちもホームルームのサプライズであるような校歌リレービデオを作成したい。ついては校長先生に最後の歌詞を一緒に歌ってほしいという要望でした。私はもちろん生徒諸君と喜んで歌いました。ホームルームでは大喝采を受けたと後ほど聞きました。本校の生徒諸君は今の時間をとても大切に、充実させたものにしたいという気持ちを強くもっています。多様な経験を積み重ねるほど、それを糧にします。今回の歴史的な式典は生徒諸君の心に確かな栄養を与えたことでしょう。

さてそれでは大きなテーマにはなりますが、本校が今の繁栄を継続し、さらに発展するために次の150年を見据えて大切にしなければならぬものは何でしょうか。興味深い先人の言葉があります。それはソニーの創業者である井深大氏の「東京通信工業株式会社設立趣意書」です。設立目的を記した中に次の一文があります。「真面目なる技術者の技能を最高度に発揮せしむ

べき自由闊達にして愉快なる理想工場の建設」。技術者がそのもつ技能を最大限に発揮するためには自由闊達さと愉快な雰囲気が必要であるというのでしょう。学校にも同じことが言えます。学びの場には自由闊達さは必須であり、一人ひとりの生徒が愉快であってこそあらゆる活動に対する参加意欲がわきます。結果としてそれぞれの生徒の個性が開くのです。本校は150年間に各界各層に多種多様な人材を輩出してきました。まさに本校が自由闊達にして愉快なる理想の学校であることの証左です。もちろん現在の生徒も自由闊達な雰囲気の中で愉快さを謳歌しています。六稜祭、体育大会、文化芸術祭等、力の限りを尽くすとともにある種の遊びの要素もどこかに巧みに挿入します。センスと頭の良さをいつも感じます。今後もこの二つの要素は引き継がねばなりません。ただし、この理想の学校を持続するには教職員の気持ち大切です。我々の先人で「島小教育」の名で教育史に残る実践を行った斎藤喜博さんは「校長は管弦楽団の指揮者である」と言いました。「合奏や合唱では一人ひとりの声質・技量を見分けて個性を発揮させた時にこそ、全体として美しいものになる。校長は一人ひとりの教職員の特性を見抜き、掘り出し、抜擢する役割。演奏がうまくできないのは指揮者が悪いのであり、学校という組織がうまくいかないのであれば、それは校長が悪い」というのです。私も肝に銘じたいと思います。

さて最後になりますが、創立150年の記念の年を校長として迎えられたのは光栄の至りです。いまや、大阪のみならず、日本のフラッグシップ校として燦然と輝く本校が、いつまでも社会に対して有為な人材を輩出できる学校でありたいと願っております。北野高校の伝統を引き継ぐとともに新たな価値を付加するために同窓会のみなさまとスクラムを組んで臨みます。どうぞ、今後ともご支援ください。

北野高校創立150周年記念式典 六稜同窓会150周年記念総会・祝賀会のご報告

文責 平松和朗(104期)

写真 小林裕幸(98期) 他

阪神とオリックスによるプロ野球日本シリーズの初戦——59年ぶりの関西球団同士の対戦に、大阪の街が熱気に包まれていた2023年10月28日(土)。中之島のリーガロイヤルホテルでも、負けず劣らずの一大行事が挙行されました。我らが母校・大阪府立北野高等学校の「創立150周年記念式典」および「六稜同窓会150周年記念総会・祝賀会」です。翌29日から1週間開催された150周年記念展示とあわせて「北野史上最大のイベント」となった行事を、担当期104期の視点を交えて振り返りたいと思います。

☆2300人参加で超満員御礼

その日、会場のホテル周辺はおびただしい数の警察官によって厳戒態勢が敷かれていました。ちょうど同日「G7大阪・堺貿易大臣会合」が隣接する大阪府立国際会議場で開催されるためでした。しかも記念式典への参加者は、同窓生約1300人に、在校生・教職員約1000人を加え、なんと約2300人！140周年の総会参加者約450人の3倍もの同窓生が集い、当初の想定をはるかに超える大式典となりました。

さしものリーガロイヤルホテルも、厳戒態勢下でこれほどの行事は初めてだったそうで、前日までホテル、大阪府警、高校と何度も協議を重ね、無事故の運営に最善を尽くしました。



当日は参加者全員に手荷物検査と金属探知機によるチェックを

受けてもらうことになり、10時受付開始から11時開幕まで1時間以内に2300人が無事に着席できるかが最初の難関に。104期は8時から会場に集まり、約70人の役員態勢で、誘導・受付などに当たりました。

3階「光琳の間」へ延々と続く参加者の列。しかし、この最大の会場のキャパも優に超える参加者だったため、400人余りは第2会場「桐の間」で中継モニターを視聴していただくことになりました。

開幕に先立って、真宗大谷派・大谷暢裕第26代門首からのビデオメッセージが上映されました。北野高校の歴史は150年前、難波御堂の敷地内に開校した欧学校から始まりますが、この難波御堂は真宗大谷派の寺という縁で祝辞を頂いたのです。大谷門首は英語で話されましたが、当時の欧学校が授業も日常会話も全て英語だったことに因で「では、英語で話しましょう」となったそうです。

さらに150周年記念事業の紹介動画に続いて、150人で歌う校歌リレーが映し出されました。世代を超えて繋がる歌声に多くの方が胸を熱くしたと思います。



☆吹奏楽部のファンファーレで開幕！

続いて、北野高校吹奏楽部のメンバーが舞台へ。世界的に活躍するヴァイオリニスト・高木和弘さん(103期)も加わり、式典の開幕を告げるファンファーレを雄壮かつ華やかに奏でました。

そして、司会の朝日放送テレビ・齋藤真美さん(119期)が登場すると、ひときわ大きな拍手が。人気、実力ともに関西ナンバーワン・アナウンサーに、第1部の記念式典から第2部の総会・祝賀会まで務めていただき、司会周りは何の憂いもなく、本編へと入っていきました。



天野誠校長は「開会の言葉」の中で、幾多の困難を乗り越え、150周年記念事業を成し遂げた歩みに「北野の同窓会の驚嘆すべき底力を見ました」と力説。現役生に向かって「いつものように四字熟語を送ります。『雲外蒼天！』」



と結び、生徒の間にドッと歓声が上がりました。

続いて挨拶に立った、六稜同窓会・野村正朗会長(82期)は150周年記念事業への多大な尽力に深謝しつつ、「この記念事業が、新たな六稜魂の糧となり、北野ブランドをさらに高め、世界に貢献する人材が養成されることを切に願います」と、母校の新たな歴史の開幕に期待を寄せました。



次いで来賓を代表し、大阪府教育委員会・橋本正司教育長が祝辞を。府立高校で10校のグローバルリーダーズハイスクールの中でも、北野高校が学内留学や海外の高校生とSDGsをテーマにディスカッションする国際会議の実施など多彩な取組みでリードしていることに言及し、「現役生の皆さんは、素晴らしい環境を存分に生かし、多様な分野で活躍する人材に育ってほしい」と念願されました。

☆六稜倶楽部などの目録を贈呈

続いて六稜同窓会から母校へ目録贈呈。早嶋茂副会長(87期)が六稜倶楽部と同窓会館のICT設備・空調設備



の目録を読み上げ、天野校長に手渡しました。

これを受け、在校生を代表して生徒自治会生徒会長の藤井陽向さんが壇上へ。「これだけの設備を揃えていただいたのは、先輩方から私たちへの期待度の高さの表れだと思います。大切にに使わせていただき、自分自身をさらに磨き、後輩に伝えていきたい」と謝辞を述べました。



そして、いよいよノーベル化学賞受賞者・吉野彰博士(78期)の入場が司会から告げられました。

☆吉野彰博士が記念講演

吉野博士は会場中央の扉から、在校生と触れ合いながら壇上へ。大きな拍手に包まれる中、「リチウムイオン電池が拓く未来社会」と題する記念講演を始められました。

冒頭、母校での思い出として、断郊競走で「生まれて初めてランナーズハイを経験した」と述懐。途中、苦しくてギブアップ寸前になったが、そこを我慢して走り続けると急に楽になり、ゴールできた



と振り返ると、会場に共感の笑いが広がりました。

このエピソードは「苦しい時を乗り越えると楽しくなり、やがて目標に到達できる」という講演全体を貫くテーマでもあり、続いてリチウムイオン電池の商品化までの苦労を語られました。

さらに、2019年のノーベル賞受賞理由には「リチウムイオン電池の発明が現在のモバイルIT社会の実現に大きな貢献をした」とことと「今後のサステナブル社会実現に大きく貢献することへの期待」の2点があったことに触れ、未来を展望。2025年、2030年、2050年の3つのマイルストーンを示し、日本がリーダーシップを執り、日本が生んだ技術によってサステナブル社会が実現したと言われる挑戦を訴えられました。

そして、若い世代に期待を寄せつつ、「苦しいこともあるだろうが、ランナーズハイで頑張りたい」とユーモアを込めて講演を結ばれました。

☆「未来先導宣言」と新制服の紹介

生徒自治会会計・宮嶋優太さん、水飼拓人さんから吉野博士へ花束が贈呈された後、生徒自治会副会長・安高茉優さんが「未来先導宣言」を発表。誰一人取り残さない社会、世界平和の実現へ、一人一人ができることを考え、他者を慮り、行動することを表明し、「先輩方が連綿と紡いできた歴史と六稜魂を大切に、次世代に繋いでいきます」と力強く宣言しました。



続いて、生徒一丸となって作り上げた新制服の紹介へ。「誰もが着用しやすい制服」を目指し、体型に合わせて選べるジャケットに、ボトムスもスカートかスラックスを自由に選択するもの。伝統の上に、個性と多様性を尊重し合う母校の新たな飛躍を感じさせる制服でした。



最後に、北野高校オーケストラ部と高木和弘さんの演奏で、全員で校歌を斉唱した後、記念撮影。吉野博士には第2会場にも移動していただき、全員がカメラに納まり、第1部は幕となりました。



☆第2部の六稜同窓会総会・祝賀会へ

続いて第2部の六稜同窓会150周年記念総会・祝賀会へ。20分間で2300人が大移動する運営上、第2の難関でしたが、ここも参加者の皆さんの整然とした行動のおかげで無事にクリア。“やっぱり北野生、すごい！”と感じ入りながら、開宴の時を待ちました。

第2部もメインの「ロイヤルホール」には収まり切らず、次の間のラウンジ、さらには「光琳の間」と3室を使ってモニターで中継することに。



野村会長の開宴の言葉に続き、大阪府立学校長協会・澤田佳典会長が祝辞を。「豊かな人間性、学力と心身の逞しさを併せ持つ人材を輩出し続けてきた北野高校の益々の発展を願います」と語られました。

続いて、吉野博士に発声いただき、高らかに乾杯。これを合図に、壺を切ったように皆が動き出し、テーブルを囲んで食べて、飲んで、喋って、会場の熱気はグングン高まってきました。とにかく広い会場に人、人、人。知り合いを探し出すのに誰もが苦労したことでしょう。それでも、そこかしこで懐かしい友との思い出話に花が咲いていました。

歓談の間、吉野博士と司会の齋藤さんは「一緒に写真撮ってください」攻撃にさらされ続けていました。食事をする間もなかったでしょうが、二人ともずっと笑顔で応じられ、願いが叶った皆さんは大満足の様子でした。

舞台は式次第に戻り、六稜同窓会・笹川忠土事

務局長(74期)が同窓会報告。150周年記念事業への協力に感謝を述べた後、明治期の本校の動向を伝える貴重な「学事年報」(約800ページ)を富士フィルムホールディングス株式会社が電子化し、複製も寄贈されたことを紹介し、同社の助野健児取締役会長(85期)へ感謝状が贈呈されました。



☆高木和弘さんのアンサンブル

六稜同窓会・太田省三副会長(東京六稜同窓会会長77期)の挨拶に続いて、高木和弘さんを中心とするアンサンブル「Salon de Sasanoha」の皆さんが合奏を2曲披露。吉野博士をはじめ多くの方が熱心に聴き入っていました。



実は、高木さんたちは第2部開始まで参加者が移動している間もずっと生演奏し、総会に華を添えてくださったのです。

実に贅沢なBGMでした。

続いて104期の企画へ。例年は担当期の最大の仕事であり、総会の重要な一コマですが、今回は豪華盛りだくさんの式次第。「サクッと終わって、運営に全力を注ぐのが私たちの使命」と早々に悟り、企画では104期がどんな学年だったかなどを駆け足で紹介。そして“縄跳びに挑戦！”と、有志3人に懐かしの縄



で二重跳びの回数を競ってもらって、おしまいとしました。“優勝”は驚見菜月さん(125期)でした。

その後、株式会社高松コンストラクショングループ・高松孝之取締役名誉会長(68期)の創立150周年事業への功労を称えるセレモニーを。拍手の中、六稜同窓会から感謝状が代理の関西電力株式会社・藤洋作顧問(68期)へ贈呈されました。次いで来年度担当期の105期生が舞台上がり、学年理事の清水憲明さんが抱負を語りました。

★ 応援団エール & 原譜演奏で校歌斉唱

総会・祝賀会
もいよいよクラ
イマックスへ。
鎌田俊一先生
(81期)率いる応
援団OB・OG有
志が登場し、佐々木功さん(91期)の先導でエールを送った後、岡野貞一が1915年に作曲した原



譜で「Salon de Sasanoha」が演奏する中、全員で校歌を大合唱しました。



続いて、早嶋副会長が「閉宴の言葉」を。コロナの蔓延期と重なり、様々制限がある中で、準備・運営を成し遂げた104期を労われました。その104期生全員が舞台上がり、学年理事の新堂雄美さんと隈元友里江さんが感謝を込めて「閉宴の辞」を述べ、最後に、



規格外の企画力と推進力で歴史的事業を遂行した立役者、佐野憲一150周年担当常任理事(98期)の音頭で“元気よく、愛情を込めて”北野高校150周年の万歳三唱をし、お開きとなりました。



この後が運営上、最後の難関。完全撤収時間が迫る中、速やかに全参加者に退場していただき、

漏れなく記念品を手渡しするのです。ここでも参加者の皆さんが快く協力してくださったおかげで、一切を無事故で終え、最後に104期で記念撮影をすることもできました。

＜余談＞記念品は、記念誌『北野百五十年』と『六稜かるた』、そして特製トートバッグでしたが、このトートが大正解！開始前、写真のように山積みにしてセッティングしたのですが、紙袋ではできないこと。手渡しもしやすかったです。なお、160周年行事を担う114期の有志も手伝っていただきました。



本稿の結びに、学年理事の新堂雄美さんのコメントを紹介します。

★ 壮大な構想を実現した「北野の絆」

記念式典、総会・祝賀会は当初の予想をはるかに超える参加人数で、運営上至らぬ点もありまし



たが、同窓生の皆様のご協力で大成功で終わることができました。本当にありがとうございました。

佐野150周年担当常任理事の壮大なアイデアを運営・実務に落とし込むのが、学年理事の私と隈元さんの仕事でした。記念展も含め“本当にできるの？誰がするの？”と思うアイデアを「北野の絆」で実現することができました。



祝賀会が終わり、同窓生の皆さんが帰り際、「楽しかった！」「素晴らしい！」と口々にお声掛けくださったことが、何より嬉しかったです。

これも同窓会理事・事務局、リーガロイヤルホテル、大阪府警の皆様、そして、同期104期の「北野の絆」と団結力の賜物だと思います。

私自身、このような貴重な経験をさせていただいたことに感謝申し上げます。(新堂雄美)

北野高校「創立150周年記念展」レポート

文責 平松和朗(104期)

写真 隈元友里江 他104期有志

150周年記念式典・六稜同窓会総会・祝賀会を大盛況で終えると、記念行事の舞台は中之島から十三へ。「創立150周年記念展」が式典の翌10月29日(日)から11月5日(日)まで北野高校の六稜会館と六稜倶楽部で開催され、休館日を除いた7日間で計1748人が来場しました。

この記念展も104期が企画・設営、そして期間中の運営に携わらせていただきました。「北野の至宝、すべて見せます!」と謳った北野史上最大の記念展を振り返ります。



☆初日から大賑わい、グッズ販売も

11時の開場前から連日多くの方が来校し、六稜会館前で待っておられました。初日は、遠方から記念式典に参加し、1泊して記念展に来られた方も多く、滑り出しから大いに賑わいました。

六稜会館1階ギャラリーに入ると、右手に記念グッズ販売のコーナーが、昭和校舎のタイルや六稜マーク入りTシャツなどが所狭しと並びます。そして左手は「手塚治虫(59期)ゾーン」。創立100周年総会で登壇した際、即興で模造紙に描き上げたアトム、ブラック・ジャックなどの線画を全て展示。中央には記念誌『北野百五十年』に掲載された手塚プロダクション制作の書き下ろしマンガ「AIEVの世界」の拡大パネルが、50年の時の流れ、コントラストが味わえる構成でした。



続く「周年事業ゾーン」では、創立50周年から佳節ごとの記念事業を写真と物品で紹介。「150周年ゾーン」へと繋がり、記念式典にも尽力くださった吉野彰博士と高木和弘さんの業績、今回制作された『六稜かるた』の岡村隆久さん(77期)による原画も展示されました。

その先の「校舎の変遷ゾーン」には、新旧の校舎と校庭のジオラマが並び、位置関係を俯瞰できます。そして「北野の至宝ゾーン」。ここでは、北野高校に残る最古の教科書『ENGLISH GRAMMAR』(1867年)、戦前の制服コート、校内に残る理科の実験装置など、貴重な実物が展示されました。



☆中津校舎の鬼瓦合体プロジェクト



さらに中津校舎の鬼瓦をお披露目。創立100周年当時一大ブームを巻き起こすも、新校舎建設時に分散保管され、存在も忘れ去られていた4体の鬼瓦です。その在りかを、佐野憲一150周年担当理事が4年がかりで突き止め、立派な台座に鎮座させ、悲願の合体を果たすことができました。

いよいよ展示は後半へ。地下へ下りると、「部活動の展示」。全国制覇を果たした野球部、ラグビー部などの栄光の歴史を物語る物品に熱い視線が注がれていました。続いて「常設展示の名品選」。150年の北野史を写真、パネル、古書などで紐解き、吉原治良(36期)の絵画などがズラリと並びます。六稜会館に素晴らしい常設展があることを今回初めて知った方も多かったようです。



その後は、北野が生んだ偉人たちのコーナー。まず、森繁久彌(45期)と『われら六稜人』。森繁さんの直筆題字も掲げられました。続く「北野の小説家」は、梶井基次郎(32期)と野間宏(45期)の作品集を紹介。直筆サインもありました。

☆校歌誕生物語～西川先生の旅～

そして初公開された、六稜の星校歌の原譜(岡野貞一直筆)と土井晚翠の手書き歌詞(オリジナル)、



さらに校歌が誕生した1915年当時の北野高校校長から東京音楽学校（現・東京藝術大学）校長に宛てた作曲依頼書など全5点。これらは全て、北野で29年間、音楽科教諭を務められた西川昭子先生の執念の調査により確認されたもの。西川先生の“最後の教え子”になった104期生にとって、感慨ひとしおでした。

なお、東京藝術大学内施設所蔵のこれらの史料は劣化が進んでいたため、美術品取扱いのプロの徹底管理のもと移送され、佐伯作品と共に細心の注意を払って搬入。プロの手で展示されました。

☆ 掉尾を飾る手塚治虫と佐伯祐三

展示は北野の偉人に戻り、再びの手塚治虫コーナー。常設ギャラリー所蔵の静物写生2点、在校時代に同好会として発行した「動物の世界」「昆虫の世界」に加え、特別出展のお宝サイン本や原画と、見応え十分！人だかりの絶えないスポットでした。

ラストを飾るのは佐伯祐三（30期）コーナー！中でも1925年にフランスで描かれた油彩「ノートルダム（マント＝ラ＝ジョリ）」は、佐伯が翌年帰国した折、北野高校の恩師に贈り、2017年に六稜同窓会が大阪中之島美術館に寄贈するまで、母校の美術教室や校長室に飾られていた、まさに「北野の至宝」。今回6年ぶりの帰校を果たしたのです。



設営準備に当たった104期美術部OGの学芸員と美術教員の二人は興奮しきりでした。

☆ 竣工間もない六稜倶楽部へ



六稜会館を後にした来場者は、竣工間もない六稜倶楽部へ。エントランスには「創立百五十周年 寄附者御芳名」と記した銘板が。多くの方が自分や知人の名前を探していました。



靴を脱ぎ、真新しい木の香りに包まれながらホールに入ると、「学生

展示」が。在校生による書や絵画、造形物などが並んでいました。

六稜倶楽部を見学した方の大半が、食堂前の旧部室棟を懐かしく眺め、写真に納めていました。解体間近で、すでに重機が待機していたのです。

今回の記念展示は、北野の至宝の数々を鑑賞しながら150年の歴史を胸に刻むとともに、生まれ変わったプール、完成したばかりの六稜倶楽部、そして消えゆく旧部室棟を目にし、母校の転換期を同窓生と共に体感する場にもなったと思います。

最後に、記念展の中核を担った104期の学年理事・隈元友里江さんのコメントです。

☆ 「人生の財産」を頂き、感謝

記念展チームの初顔合わせで“目玉展示以外は何も決まっていない”と告げられたのは9月半ば。この無謀なビッグプロジェクトの指揮を任された時の本音は「ホンマにできるん？」でした。

しかし、学年理事が二人揃って設計を生業にしていたことも何かの縁。持てるスキル・人脈・アイデアをフル稼働させ、形にしていきました。そして終盤は多くの同期が連日、六稜会館に集結し、驚異の手際とチームワークで、設営作業を進めてくれました。ようやく完成したのは記念式典前日の21時。心からホッとした瞬間でした。

ところが、式典を終えて迎えた記念展の初日。運営マニュアルが出来ておらず大混乱。しかし、筆者の平松君が皆の意見を吸い上げ、完璧なマニュアルを作成。そして、104期が毎日6名以上の役員態勢で力を合わせ、運営も見事にやり遂げたのです。



さらに最終日も閉館と同時に15名で怒涛の撤収作業。翌週末に再集合し、今回初出展した作品も盛り込み、丸2日かけて常設展示をグレードアップさせました（機会があれば是非ご覧ください）。

式典・記念展を通して、たくさんの喜びのお声と104期へのお褒めの言葉を頂戴しました。50歳で大人の文化祭さながら、一体感や達成感を味わい、互いをリスペクトし親交と絆を深められたことは、今後の人生における素晴らしい財産となりました。

ご尽力くださった全ての先輩方・同期に心より感謝いたします。
（隈元友里江）

●第2回若手六稜 ビジネス人材交流会

佐々木 香那子 (116期)

去る2023年11月19日、北野高校の六稜会館にて若手人材交流会が開催されました。

今回初めて参加しましたが、まず若手の定義が「50歳以下」のところが150年の歴史がある学校は違うな…と驚きました。

ゲストスピーカーにmixiの笠原健治さん(106期)が招かれ、全体で41名の参加者で会が始まりました。

笠原さんからはご自身の自己紹介のあと、「1. 新規事業の見つけ方」「2. これから来るであろう新しい領域」「3. 組織作り・マネジメントにおいて大切にしていること」という3テーマでお話を伺いました。

笠原さんが自己紹介の中で「狭い視野で生きたい」と仰っていたのが何だか妙に印象的でした。

お話全体として、業種業界を問わず普遍的に通じる内容が多く、特に組織づくり・マネジメントのパートで出てきた「ノウハウの形式知化・言語化」「目標の姿の数値化・言語化」それらを全員に共有する、という話はいつの時代のどんな組織(企業だけでなく人が集合して続いていくイレモノ)においても大切だよと強く感じました。

質疑応答にも一つ一つ丁寧に答えていただき、笠原さんの人となりが見えやすいような気がしました。

その後は各卓を笠原さんが回って交流していく時間となりました。テーブルは業界ごとに分けられていましたが、私の座っていたグループ(人材・教育系)は隣の医療・サービス系に吸収されました。いろんな業界の方がいたので、業界が混ざった席次の方がインタープレナーに繋がって新しい視野や人間関係が広がるのではないかと感じました。テーブルごとの交流がもっとあっても良かったかも。

テーブルでの交流の際に、笠原さんが「業界向けサービスは難しい」と言っていました。BtoBとなると、専門性も高く、場合によっては法律や制度を詳しく知っていく必要があるかとお話されていたと思います。

見事なタイムマネジメントで会は恙なくお開きとなり、その後はまだまだ各所でご挨拶やお話が続けておりましたが、六稜会館を元の状態に戻すと

いう作業を善意でお手伝いしている人たちがいる一方で、部屋の真ん中などでいつまでも話を続けている人を見ると何だかなあ…という気持ちにはなりました。視野も視座も広く持っていたい。個人的には同じテーブルにかに道楽の社長がいらっしまったことにも結構テンションがあがりました。

偶然会館を出たところで笠原さんとご一緒になり、十三駅までお話ししながら帰らせてもらいました。私が質疑応答で訊ねた「リーダー層の育成について」という話について「社長がどれだけ腹をくくれるか。また、組織がすごいスピードで大きくなっていくと、四の五の言っても任さざるを得なくなる」と話してくれました。

0を1にするのが好き、と話していた笠原さんですが、だからこそ次々サービスを生み出して、それが軌道に乗れば惜しみなく自分の手から離すことができるんだろうなといま振り返りを書き記しながら改めて思いました。

この度は貴重な機会をご用意くださった六稜同窓会の皆さま、誠にありがとうございました。



87期 金水 敏氏 文化功労者に選出



2023年10月20日、87期の金水 敏氏が、2023年度の文化功労者に選ばれ、顕彰式が11月6日に東京都内のホテルで開催されました。

文化功労者の制度は、我が国の文化の向上発達に関し、特に功績顕著な方々を顕彰するものです。今回の選出理由は、存在表現の歴史的研究や「役割語」という新たな概念の提唱により日本語学に新たな知見をもたらすなどの優れた業績を挙げ、その功績は極めて顕著であるとのことでした。

日本語の存在表現は「いる(ある)」「ある(あり)」「おる(をり)」の三語を中心として形成されており、時代によってこの三語の使い分けや意味・

機能は異なっています。金水氏は、存在表現の意味構造を論理的に構築し、その枠組みを使って各時代の存在表現の分析を行い、上代から現代に至るまでの存在表現の歴史を通史的に描きました。

また、金水氏が新たに提唱した概念である「役割語」とは、「ある特定の言葉遣いを聞くと特定の人物像を思い浮かべることができる」と、あるいはある特定の人物像を提示されると、その人物がいかにも使用しそうな言葉遣いを思い浮かべることができる」と、その言葉遣いのこと」をいうそうです。NHK「チコちゃんに叱られる」(2023年9月22日放送)で、「おじいちゃんが“～じゃ”と話すのはなぜ?」にご出演され、「役割語」について解説されました。加えて、2024年1月11日の講書始には講師の一人として、天皇・皇后両陛下ならびに皇族の方々に対し、役割語の概略についてご進講を行いました。

【はじめての同期会】 Produced by 六稜同窓会FR委員会

成人式の年次などに、高校卒業後「はじめての同期会」を開催し、若手会員が参加しやすい同窓会活動を目指しています。今年1月に行われた、134期の同期会をご紹介します。

●134期成人式兼同期会

学年理事 中 埜 貴 文 (134期)

2024年1月6日、私たち134期は北野高校六稜会館で、各自治体で成人式が行われるのに合わせてはじめての同期会を実施しました。当日は250人を超える方々が参加くださり、当時の先生方も8名いらっしゃいました。今回は可能な限り多くの方々に参加いただくため食事の提供は行わず、会場に集まり歓談やレクリエーションを行いました。高校時代を懐かしむクイズ、借出人競争や先生方

からのお言葉など、どれも想像以上に盛り上がりました。最後には全体での記念撮影を行い、しっかりと思い出を形に残すことができました。150年を超える悠久の歴史をもつ北野高校の卒業生としての自覚を再確認する機会ともなりました。次回の開催がいつになるのかは分かりませんが、再び134期で集まることを待ち遠しく思います。最後に、開催にあたり六稜同窓会FR委員会の皆様方、事務局の方々をはじめとして多くの方々からご協力いただきました。本当にありがとうございました。



六稜グッズ 新LineUp

創立150周年記念式典のお土産として配布された記念品が、新たな六稜グッズに加わります。在庫限りです。お早めにお申し込みください。

六稜オリジナルグッズ販売!

六稜購買部

ご購入はこちら>

■購入方法

①六稜Web「六稜購買部」をご覧ください。か、
(郵便振替または現金書留)

②今号に同封の郵便振替
払込票も使用いただけます。

記入 サンプル



『北野百五十年』 3,000円
B5判288ページ

冊子を開くと「へえ、こんなことが!」「あれ? そうだったのか…」驚きと発見の連続。学校の歴史や変遷がたくさん年表や写真で紹介されています。圧巻は「活躍する六稜のOB・OG」…戦時中の59期から去年度卒業したばかりの135期まで、すべての学年から寄せられた150人のエッセイ集。どのページから読んでも読み応えのある歴史書に仕上がっています。ぜひお手元に常備ください。

正誤表

水島先生→水鳥先生

p.135①題名、②③左段第2段落中2箇所、
④⑤右段最終段落あたり2箇所、計5箇所

2023.11.29
現在

黒煙→黒鉛

p.144 右段 30行め



『六稜かるた』

2,500円

webを通じて寄せられた「北野あるある」…211句の投稿をかるたに仕上げました。投稿者の年齢差が70年にわたるので中には世代によって意味の分からない句も。そのための解説サイトが準備されており、同梱のQRコードを読んでアクセスしてください。かるたと箱の絵は77期の岡村隆久さん画。

トークリレーにまつわるお金のハナシ③

会館催事委

同窓会活動の屋台骨を支える事業として…

トークリレーにリアルで参加される方から1コイン(500円)を徴収させて戴いています。レジュメの印刷費や光熱費・空調費に充当する実費として「会館維持協力金」という名称で呼んでいます。「参加費」とか「入場料」という呼称を避けているのは、府立高校の敷地内で有料のイベント(興行)を行っているのか?という揶揄を免れるための方策です。

いっぽうで、講師には一律1万円の薄謝をお支払いしていることは以前お伝えしました。そうすると、参加者が最低20人ないと「実費」はおろか忽ち赤字に陥ってしまう計算になります。実際、初期の頃のトークリレーでは独立採算性が望まれていたので、「参加者20人」死守はデッドラインでした。幸い、講師の同期会やクラブのOB・OG会などに積極的に呼び掛けることで、平均参加者は50~60人のオーダーで推移していましたが。

そこへコロナ禍が襲います。校内への立ち入りが制限される時期には、何回か中止を余儀なくされましたし、参加者ゼロでの開催も検討さ

れました。技術的には、それに先駆けてすでに実験導入されていた「ライブ中継」が奏功したものの、リモートでは@500円の徴収ができません(笑)。厳密には…有料コンテンツとして課金する手はあるものの、月に1回だけの局所的なお堅い系コンテンツで、課金システムを運用するまでの回収は見込めないだろう。

そこで同窓会では、それまでの暗黙の「独立採算制」を撤廃する判断をくだします。毎月蓄積していくコンテンツがライブラリ化され、オンデマンド配信されている現状を高く評価し、「六稜」ブランドの醸成に大いに貢献している事業…として、回収金額の多寡を問わず、一定の支出を認めよう…という判断です。

—◇—

こうした事業を世に問うことができるのも、厚い人脈層を誇る伝統校であることと、同窓会活動に賛同をし年会費を納めてくれる六稜人の篤志に裏づけされています。

これからも引き続き、ご理解とご支援、そしてご愛顧とご協力をお願いしたい次第です。

日 時◎原則、毎月(第1)土曜日
13:30 開場 14:00 開演(約2時間)

会 場◎六稜ホール(六稜会館3F)

維持協力金◎500円

主 催◎六稜同窓会(会館催事委員会)

共 催◎各期同期会 or クラブOB/OG会等

後 援◎大阪府立北野高等学校

問合せ&講師の推薦◎TR@rikuryo.or.jp

3月は高校入試にともなう入構禁止期間のため非開催

4月 6日 「北海道分水嶺・積雪期単独縦断
第220回 ~宗谷岬から襟裳岬670km 63日間の挑戦~」
野村良太さん@125期(山岳ガイド)

5月11日 「演題未定」
第221回 中村史郎さん@81期(Shiro Nakamura
Design Associates/日産自動車 元専務執行役員)

6月 1日 「おもろいアフリカ、素敵なアフリカ
or 8日 ~JICA海外協力隊事業に携わって」
第222回 酒井(尾高)尚子さん@101期
(元JICAボランティア事業担当)

7月13日 「演題未定」
第223回 高橋(与那嶺)真さん@104期(社会活動家)

8月15日 「演題未定」
第224回(RP) *第18回(2005年4月実施)のリバイバル開催を検討中
岡原 進さん@59期(故人)

日 時◎毎月第3水曜日 11:30 ~ 14:00
会 場◎バグースプレイス(銀座2丁目4-6)

★2024年1月から会場変更

会 費◎3,000円(昼食を含む)

主 催◎東京六稜会事業委員会

事務局◎今井美登里 80期

(imaim80midori@gmail.com)

3月20日 「子どもの貧困の連鎖解消に挑む
20代NPO代表の苦労と挑戦」
平井大輝さん@126期
(認定NPO法人CLACK 理事長)

4月17日 「演題未定」
井上 直さん@79期(画家)

12月18日 「演題未定」
野村良太さん@125期(山岳ガイド)

六稜カルチャー講座のお誘い

「世界史の旅」佐々木利昌先生

3月22日(第4金曜日)

5月17日(第3金曜日)

7月19日(第3金曜日)

9月20日(第3金曜日)

11月15日(第3金曜日)

○日時: 毎月第3 or 第4金曜日 14:00 ~

○会場: 六稜ホール(六稜会館3F)

「世界名作文学と旅」久井勲先生

4月26日(第4金曜日)

6月28日(第4金曜日)

8月23日(第4金曜日)

10月25日(第4金曜日)

12月20日(第3金曜日)

○会館維持協力金: 500円

○お問い合わせは 同窓会事務局まで

六稜文庫 2023年12月20日までのご寄贈受付分

<http://www.rikuryo.or.jp/activity/books/?p=3>

「ブロンテ家の人々 上・下」

藤田 繁 (68期)

「トマス・ハーディ全貌」

「いやだ あさまで あそぶんだい」

「歴史の中のブロンテ」

「ジェイン・オースティン 家族の記録」

「ダニエル・デロンダ 上・下」

「石川県 満蒙開拓史」

「古き焔があと トマス・ハーディ 「1912-13年の詩」」

「草の碑 - 満蒙開拓団・棄てられた民の記録」

「トマス・ハーディ全集13 日陰者ジュード」

「未来を語る人 - 世界の知性が語る、資本主義のゆくえ」

大野 和基 (85期)

「地域の「よっしゃ」を子どもに ひなやんと西淀川子どもセンターの15年」

西川日奈子 (85期)

「忘れられた祭 京都染織祭 - 恐慌・戦争・復興を駆ける」

北野 裕子 (89期)

■各種お問い合わせ先 Email

六稜トークリレー(催事委員会)…TR@rikuryo.or.jp 東京六稜倶楽部(東京六稜会)…tokyo@rikuryo.or.jp

その他お問い合わせ(同窓会事務局)…office@rikuryo.or.jp

●バスケットボール部三冠達成！

バスケットボール部 西村美世子（100期）



第34回六稜クラブ対抗ゴルフコンペが、2023年9月24日に花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースで開催されました。今回は12チーム73名が参加しました。わがバスケットボール部は男性5名女性2名の計7名で参戦です。今回私は初めて参加したのですが、当初先輩から誘っていただいた時、クラブ代表？と重く受け止め、とても気後れました。しかし上位5名のスコアで争うとのこと、7名いればなんとかなるか、くらのテンションで参加しました。

当日は天気も良く、楽しいラウンドを終え、表彰式ではずらり並んだ目録のなかのお肉に、冗談混じりのラブコールを送っていたところ、なんと88期前田先輩が個人の部優勝、私、西村は女性の部優勝（お肉ゲット！）、バスケ部団体戦優勝の三冠を達成する結果となり、一同驚き混じりの歓喜に包まれました。ベストグロス賞は混成Bハンド

ボール部の柴原弘一様（88期）でした。3年前の初優勝時はコロナ禍で表彰式がなかったそうで、喜びもひとしおです。5人の合計グロス495は全体の4位、5人で稼いだハンディが122と、今回もダブルペリアの運を味方に付けたことが何よりの勝因でしょう。

初参加を終えて、個人競技でありながら、団体競技さながらチームで喜びを分かち合うことができる良さがクラブ対抗ゴルフの醍醐味だと改めて感じました。六稜同窓会事務局の皆様、幹事の皆様方に深くお礼申し上げます。参加を躊躇されているゴルフ好きの皆さん！ラッキー優勝は必ずありますよ！この喜びを胸に刻み、団体戦連覇を目指して精進致します。

クラブ対抗ゴルフコンペ成績

Ⅰチーム戦

- 優勝 バスケットボール部
- 2位 硬式テニス部Aチーム
- 3位 混成Aチーム

Ⅱ個人の部

優勝 前田秀樹（88期）バスケットボール部

参加クラブ

野球部・柔道部・機械体操部・山岳部・陸上競技部・水泳部・卓球部・ハンドボール部・バレーボール部・バスケットボール部・サッカー部・ラグビー部・硬式テニス部

◎同じクラブで5人集まらなくても、混成チームで対応いたします。
初参加の方も大歓迎です！

2024年ゴルフコンペのお知らせ

第34回六稜期別対抗ゴルフコンペ

日時：2024年5月26日（日）7：44スタート
場所：花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

第35回六稜クラブ対抗ゴルフコンペ

日時：2024年9月29日（日）7：36スタート
場所：花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

花屋敷 ゴルフ倶楽部

ひろのコース

〒673-1111 三木市吉川町上荒川字松ヶ浦713-1
TEL/0794-72-0151 FAX/0794-72-1836

よかわコース

〒673-1113 三木市吉川町福井字小西谷534-1
TEL/0794-72-0111 FAX/0794-72-0490

富士フィルム・スタジオ アリス
女子オープン開催コース
よかわコース

Reports 1

●ラグビー部OB

「マスターズ花園2023」で激闘の末、勝利

桑田 潔 (85期)

ラグビー部のOB(六稜ラグークラブ)とその関係者約70人が10月7日、ラグビーの聖地・花園ラグビー場を舞台に展開された「マスターズ花園2023」に参加し、95歳～45歳の49人が初日の第一試合で高校ラグビー憧れの花園の芝(第一グラウンド)を踏み、初出場・青山学院高等部(東京都)との激闘を制して快勝した。

マスターズ花園は高校ラグビーOBチームが熱い戦いを繰り広げるマスターズ世代のための交流大会。高校ラグビー支援に繋げる大会でもある。開催は昨年に続き2回目。全国から18チームが名乗りをあげた。

オープニングセレモニーでは参加全選手の中で最高齢の95歳、大岩重雄さん(60期)と下平憲義さん(90期、六稜ラグークラブ会長)が並んで右手を上げ「我々選手一同はONE FOR ALL, ALL FOR ONEの精神と、スポーツ・フォー・ライフの理念にのっとりラグビーの魅力を次世代の若者に伝えるべく、いくつになっても楯円球を追い続けることを誓います。令和5年10月7日 六稜ラグークラブ 大岩重雄 下平憲義」と高らかに選手宣誓。

続く青山学院高等部との第一試合を前に、ロッカールームでは北野高の出場メンバーらが肩を組んで校歌を歌い、氣勢を上げてグラウンドに飛び出した。金色パンツの大岩重雄さんのキックオフで始まり、90歳以上は金色、80～89歳は紫色、70～79歳は黄色、60～69歳は赤色、50～59歳は紺色の各パンツをはいた55歳以上の選手が出場した前半戦は12対12のタイスコア、40～49歳は白色、50歳代は紺色の各パンツをはいた40～54歳の選手が出場した後半戦は北野チームがトライを重ね、31対5と大きく引き離し、43対17で勝利を取めた。大会は3日間にわたり18チームが熱戦を繰り広げ、来秋開催予定の大会でまた相まみえることを誓い合った。



勝利を伝えるスコアボードを背に記念撮影する
北野ラグビー部OBら



試合前、ロッカールームで肩を組み
氣勢を上げる出場メンバーら



ボール(写真右上)を見事に蹴り上げ、キックオフの練習をする
95歳の大岩重雄さん=花園ラグビー場練習グラウンドで

●六稜61期三水会終わる

辻本健次郎 (61期)

我々同期生の集まりにはゴルフ・魚釣り・ウォーキング・麻雀・囲碁など趣味の会の他、数多くの食事会があった。その中の一つが平成3年(1991)に始め、毎月第三水曜に開催する「六稜61期三水会」である。1991年という60歳代初め、みんな若かったし月1回の昼食会だけでは満足できず別口で夜の会も設営した。

夜の会は平成21年(2009)まで年に2~4回開催、35回開催した。他に熱海・大観荘への一泊旅行を3回実施した。この旅行には関東在住者も加わり延45人参加し親睦を深めることが出来た。

六稜61期三水会は令和2年(2020)1月まで、インフルエンザ流行の平成21年(2009)5月を除き30年間毎月開催した。令和2年(2020)2月以降は新型コロナウイルス蔓延のため2ヶ月の休会が続いたが、令和3年(2021)12月から令和5年(2023)1月までの間の下火になった時期を選び5回開催した。同年2月になって毎月開催できる環境となり7月まで6回連続で開催したが、会員の老齢化(92歳~94歳)とともに参加人数も減り、令和5年(2023年)11月15日第349回を以て閉会することになった。以下三水会の歴史を振り返ってみる

初回 平成3年(1991)12月12日 於 清交社会議室

出席者 乾、岩崎、笠原、川上、辻本 5名

最終回 令和5年(2023)11月15日 於 ホテルグランヴィア大阪「しずく」



出席者 田村、土井、箱崎、原田、水谷(京)、山口(晴)、辻本 7名

延べ回数 387回(通常例会349回 夜の例会35

回 熱海・大観荘3回)

会場 清交社 プレーボーイクラブ大阪 綿業倶楽部 ハートンホテル心齋橋「大観」 関西文化サロン マルビル「桂」 たちばな 美濃吉 北瑞苑 ホテルグランヴィア大阪「しずく」 熱海大観荘

出席者 井上、井本、市田、乾、今西、今村、岩崎、伊藤(平)、上田(敏)、小畑、小笠原(西條)、尾崎、大菅、大塚、岡(正)、荻野、香河、柏本、片岡、神崎、亀島、川上、河口、河村、加藤、木原(幸)、喜多、北野、栗田、小刀彌、小西、後藤、河野(通)、佐竹、佐藤(西田)、坂本(彬)、阪本(一)、笠原、下平、信夫、須田、鈴木(一)、杉本、田中(武)、田村、多田(博)、竹井、竹田、伊達、谷本、竹本、茶野、辻本、鶴見、土井、内藤、中川(清)、中川(美)、中田、中野(忠)、永井、成実、永岡、西畑、西村、乃村、野口、野々口、箱崎、原田、藤村、藤本(耕)、二見、古川(能)、古川(晃)、細川(和)、星野、真島、増田、松本、三井、三河、水谷(勇)、水谷(京)、宮地、村木、村松、盛岡、森(幸)、森下、八剣、山鹿、山口(晴)、山田(純)、吉川、吉田(欽)、若林、若松、藁

計99人(同期生の約1/3)であった。

この中には熱海で集まった際の1度だけ出席の友もいるが、皆勤賞を何回も受けた人も居る。名前を見ていると、楽しかった会場の様々な光景が走馬灯の様に次々と浮かんでくる。

今残っているのは2~3割くらいか…寂しいことである。

●67期同期会報告

日高 穂 (67期)

昨年10月28日、中之島リーガロイヤルホテルでの150周年記念式典終了後、同ホテルのセラバーに於いて、二次会としての67期会を午後4時頃から開かせていただきました。総勢19名で男子12名、女子7名でした。スタート前にロビーで写真を撮りましたが、女性一人はそこでお帰りになりましたし、他3名の方は、当日申し込んでいらっしゃいましたが、事情があって欠席なさいました。これらはこの年齢になりましたら



●六稜31句会報告

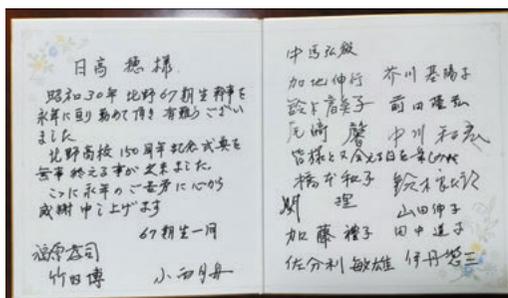
福島有恒（68期）

「六稜31句会」はインターネットによる句会を行い、対面による集合句会を開催していません。ネット環境のある方はどなたでも参加できます。参加希望の方は下記の作者に問い合わせてください。

令和5年6月～10月の句会よりメンバーの自選句をご紹介します。

やむをえないことで、残念ではございましたが仕方がありません。

さて、このセラバーは同期の鈴木良太郎さんがほぼ貸切りで予約をしてくださっていましたので、私共は本当にリラックスをして過ごすことが出来ました。又前田隆弘さんが皆にお寿司などもって下さって、何しろ立食パーティーで昼食として何ほどもいただけなかったものですから、とても助かりました。あとは飲み物を戴きながら、好き放題お喋りをしたり、お写真を撮ったりして過ごすことが出来ました。本来の同期会とは又違った形にはなりましたが、皆さんとても楽しそうでした。そして出た結論は又あらためて同期会（米寿の会？）をこの2024年（令和6年）に開こうということでした。



申し遅れましたがその節、中馬さんや竹内さん他皆様から私・日高宛に、写真のような色紙を頂戴しびっくり致しました。そこには出席下さった皆様のお名前がずらっと並んでいまして、今までの私に感謝などと、何ほどのこともしてこなかったのに、恐縮至極、でもとても有難く嬉しかったです。

本当に皆様、こちらこそありがとうございました。以上ご報告まで

アルバムを繰つて通夜の春灯下	石井 登
白南風や八角堂に窓八つ	
爽やかに目礼交はず散歩道	
噴水を背に來し方を想ひおり	伊藤誠三
父母共に遠き記憶や冷奴	
豊後より届く新酒を酌む夕べ	
大輪のあぢさみを剪る誕生日	中院俊子
それぞれに老いし姉妹や冷奴	
指の間優しく流れ今年米	
朝曇り医師の言葉は加齢です	福島有恒
地下鉄の出口で睨む大西日	
秋扇開くどうやら負け将棋	
待つ人はまだ來ぬ噴水揺るのまま	邑上治兵衛
ふるさとに知る人もなく夏薊	
木々にかぜ地に靴音や秋の山	
噴水に憩ふローマの街歩き	橋爪信篤
どこまでも青田連なる米所	
均されし畑の広し秋に入る	

●北野高校70期同窓会

盛大に開く

黒川森夫（70期）

2023年10月22日（日）正午～14:30

好天に恵まれ、金木犀の芳香が漂う日、ホテルグランヴィア大阪において69名出席で大盛況のなか始まりました。

今回は「クラシック音楽を聴く」をテーマに、ヴィオラ奥野哲久君、ピアノ木谷和子さんの合奏をメインとしてスタートいたしました。二人の奏でる熟達した妙なる音色には全員我を忘れて聴き入っておりました。アンコールには文部省唱歌「故郷」を全員で斉唱。さらに盛り上がり、木谷さん



の伴奏で校歌を歌い、大谷健二君のエールで活気づき、真の同窓会の様相を醸し出しました。最後に、それぞれ別れを惜しみつつ会は無事終了しました。

●第72期令和5年度同窓会

小西 英明 (72期)

2023年11月1日(水)に72期令和5年度同窓会をJR大阪駅構内のホテルグランヴィア大阪「鳳凰の間」で開催しました。2年ごとの開催予定でしたが、コロナ禍で遅れていたものです。当日は、野々村先生をはじめ、東京、名古屋、他から、計75名が集まりました。約220名の方々に案内状を発信し、回答数は約170名、回収率は約77%でした。事前に辞退されていた方々を合わせると、約300名の方々と連絡が取れる状態が保たれています。約5年の間に27名の方が亡くなられ、黙祷を捧げた後、野々村先生のご挨拶をいただきました。僭越ながら、野々村先生は、我が72期と「同期の桜」ということで、毎回、ご出席いただいています。

続いて、先生の音頭で乾杯の後、約2時間、会食と楽しい自由な懇談に入りました。クラスごとに分かれたテーブル配置でしたが、思い思いに話

が弾んでいた様子です。途中、創立150周年記念誌に72期を代表して投稿していただいた山西弘一氏(大阪大学OB)から、短いながらもスピーチを頂戴しました。記事のテーマは、「ワクチンは人類を救う」との内容で、新人類が現れた4万年前の感染症から説き起こし、ウイルス学やワクチン開発を述べた格調高い内容であり、北野150周年記念誌を是非ご覧下さい。

会の終盤には、全員で「上を向いて歩こう」、「北野高校校歌」を元気よく歌い、興に乗った数名は、壇上に上り、得意気に歌いました。年を経るごとに会への参加者が減り、今後の開催が危ぶまれるところではありますが、次回は7組担当で開催されることが決まり、西森文彦氏、三宅綾子氏の引き継ぎご挨拶の後、閉会となりました。

●74期同期会(みなわ会)報告

立野 隆資 (74期)

2023年10月28日(土)母校の創立150周年記念式典・総会・祝賀会の後、夕刻5時より大阪駅前第一ビルB1FのKing of kings(83期卒の劉さんのお店)で同期会を開催した。

創立150周年記念式典・総会・祝賀会には参加





したものの、都合で同期会には不参加の方々が10人いたが、同期会のみ参加のメンバー10人に加え総勢20人で旧交を温めあった。まず芦田会長が挨拶し、高齢者の「教養(今日用がある)と教育(今日行くところがある)」の必要性に触れた。会計報告が承認され、乾杯を行った後、各自の近況報告に移り、80歳の傘寿を迎えた、あるいは近々迎える同期生の話に多くの質問が飛び、その多彩な活動内容に驚きの声が上がったりで、盛り上がった2時間を過ごした。最後に全員で記念撮影を行い、お開きとなった。(この日は阪神、オリックスの日本シリーズ初戦でもあり、家路を急いだ)

●76期同期会

幹事代表 奥田 稔 (76期)

76期同期会は例年通り11月25日(最終土曜日)に阪急レスパイア大阪で行われました。今年も多くの方が参加申し込みをしてくださっていましたが、開催日数日前からご体調を崩された方や急用ができた方の欠席連絡が入りだし、結局、8名の

方が欠席されました。

なんとか元気に集えた我々は、昨年度に亡くなられた4名の方に黙祷を捧げた後、再会を祝して乾杯をし、それぞれのテーブルで和やかな会話が進みました。

当日はZoomでの参加希望の方が多かったのですが、残念ながら回線がうまく繋がらず、参加希望者の方々には待ちぼうけをさせていただきました。

今回の目玉は名和君が用意してくれた2年生の時(昭和37年)の体育祭の8ミリフィルムの上映です。現在では61年前のフィルムを映し出す機材がなく、フィルム自体も劣化していたので、名和君があちらこちらに問い合わせ、大変な苦勞して修理していただいた結果、61年前のフィルムが見事に蘇りました。

フィルムの中には開会式、部活対抗競技、仮装行列等が残っていました。皆の服装は正しく昭和そのものです。仮装行列は9クラスがそれぞれに趣向を凝らした渾身の作品が披露されました。大仏開眼法要、時代祭のようなもの、ギリシャ神話、トロイの木馬等々、懐かしい姿が映し出され、我々はしばし17歳にタイムスリップをして楽しかった、しんどかった当時は思い出しました。優勝は1番シンプルだという理由で「ギリシャ神話」を展開した金森クラスだったそうです。

最後は応援団戸田君のリードにより校歌を斉唱した後、母校へのエールを送り、そして来年11月30日にこの場所で元気に再会することを約束して散会しました。



六稜倶楽部 完成しました

松田典子 (95期)

150周年記念事業の一環である新部室棟の【六稜倶楽部】が立派に完成いたしました。無事に完成したことに感謝し、上棟式から4か月後の10月17日に、竣工式が六稜倶楽部一階多目的スタジオ内で執り行われました。安全祈願祭、上棟式と同様に野村正朗六稜同窓会会長、天野誠校長、五十嵐律子PTA会長をはじめ、六稜同窓会、北野高校、設計、工事関係者の関係者が出席、内部も披露されました。

竣工式は、これまでにご紹介しました安全祈願祭、上棟式と並んで建築祭式の「三大祭式」のひとつです。建築物が無事に完成したことを披露し、協力していただいた方々に感謝の気持ちを捧げ、建築物の末永い繁栄を祈願する式典です。

式は、発注者であります六稜同窓会 野村会長 (82期) の挨拶、来賓の北野高等学校 天野校長から祝辞をいただき進んでいきました。そして、この【六稜倶楽部】の設計、施工に関わってくださった方々への感謝状と記念品の贈呈へと移りました。



感謝状、記念品の贈呈
(津田産業 津田様)

次に、基本設計を担当いただき、竣工まで【六稜倶楽部】を見守り続けてこられた徳岡浩二さん (92期) から、基本構想段階から現在に至る説明をしていただきました。計画は生徒達とのワークショップから始まったとのこと。そして、災害拠点的な場所となること、木材の使用や太陽電池の設置によりカーボンニュートラル社会に貢献すること、ジェンダートイレも必要であること、大きな鏡を要したスタジオを設けること、運動部と文化部の間を取り持つような共有の場所となること、そんな思いを基本設計に盛り込み、実施設計につないでくださった様子がお話からよくわかりました。

また、設計、施工に関わってくださった皆様への感謝の気持ちをそれぞれの方に伝えていただきました。

建築工事を担当された津田産業様は木材工事のエキスパートであり、その力を十分に発揮いただいたこと。構造設計担当の満田衛資さんは100期の六稜生です。多目的スタジオ上部に大きく架けられた六稜マークは、単なる意匠ではなく構造部材として機能している発想は、六稜生ならではですね。徳岡設計では大阪市との大規模協議に活躍いただき、匠建築設計工房には木造のディテール作成に尽力いただきました。設備工事は、六稜会館と同様に井上電工、三晃空調に担当いただき、スムーズに工事が進んだこと。ヤチヨコアシステムはホールのしつらえに調和した家具を納めていただき、多目的スタジオに時計を寄付していただきました。木材活用地盤対策研究会



多目的スタジオ上部に



【平面図】



基本設計について説明する徳岡さん



【完成】金属屋根が葺かれ、外壁、手摺も施工されました

施された六稜マーク



には、丸太杭による軟弱地盤対策と共に大気中の二酸化炭素を吸収、地中への貯蔵に貢献いただきました。ウッドショックやコロナの中、設計、施工に関するお話を詳しくしていただきました。

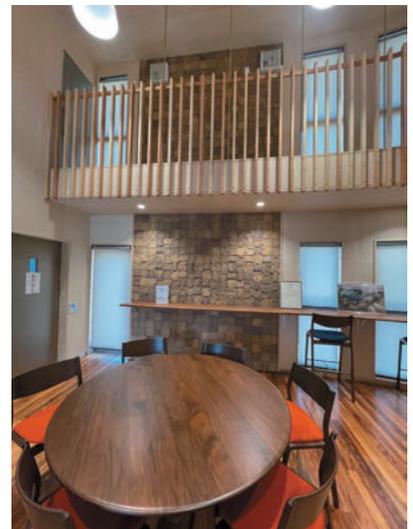
最後に施工者を代表されまして、津田産業株式会社代表取締役社長 津田潤様よりご挨拶をいただき、閉式となりました。

その後、【六稜倶楽部】の見学へと移動しました。

【ホール】

エントランス正面に、吹き抜けを利用して一階から二階まで施された昭和校舎の玄関タイルが出迎えてくれます。

窓の大きな明るいホールの中にも、堅固な佇まいをみせています。



【感謝状贈呈】

- 津田産業株式会社
- 株式会社満田衛資構造設計計画研究所
- 株式会社徳岡設計
- 有限会社匠建築設計工房
- 井上電工株式会社
- 株式会社三晃空調
- ヤチヨコアシステム株式会社
- 木材活用地盤対策研究会



竣工式終了後の集合写真（上部廊下より撮影）



竣工から約3か月。
【六稜倶楽部】を覗いてきました。

【六稜倶楽部】に引っ越しした各クラブは、早速思い思いに各部室を使用しているようです。



窓からそれぞれの主張が見てとれます。入賞の賞状や有名選手のサイン色紙など、外からの反応を楽しむ様子がうかがえます。



一方で各部室には備品がなく、工夫をしながらも、収納や使い勝手に悩んでいるクラブもあるようです。OBOGの皆様！ぜひ相談に乗ってあげてください。



中庭に面してベンチが置かれているなど、憩いの場となっていることでしょう。



シャワー室は未使用でしょうか。季節が変わるときっとたくさん使われることでしょう。



2階は女子の部室です。整然としていて気持ちが良いです。



トイレの壁紙にも六稜マークが…

環境にも配慮した新しい部室棟【六稜倶楽部】は、生徒の心身の健康を守り、有意義な高校生活を送ってほしいという、私達卒業生だけでなく、工事に関わってくださった多くの方々の思いを乗せて完成しました。ここでの生活がその後の人生になにかしらの礎になることを願っています。旧部室棟がそのような存在であったように。

設計、工事に携わってくださった皆様に、改めて感謝申し上げます。

150周年記念事業

記念展 地下ギャラリー に引っ越ししました

本誌8ページにもありましたように、150周年担当期の104期の方々がグレードアップして下さった地下ギャラリーの常設展示をご紹介します。

階段で地下一階に降りますと左手のロビーの部分も模様替えがなされており、早くも150周年記念式典の展示がされています。

そのほか、記念展で初お見えした北野至宝の数々が、整えられました。

150周年記念式典の準備に始まり、式典当日から記念展へ、そして地下ギャラリー展示へと息つく暇もなくご尽力いただいた104期の方々に、感謝申し上げます。

記念展に出かけられなかった方、もう一度見てみたい方、ぜひ六稜会館に足を運んでください。総会などイベント時は開館しています。通常時は、事務局にお問い合わせの上、お越しください。

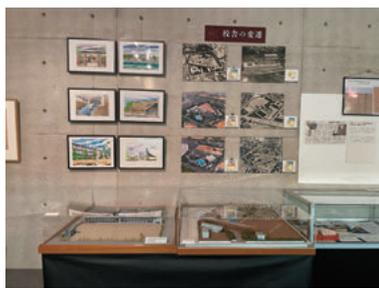
レイアウト図は104期限元友里江さんにいただいたデータをアレンジいたしました。ご協力をありがとうございました。



① ロビー：周年行事関連

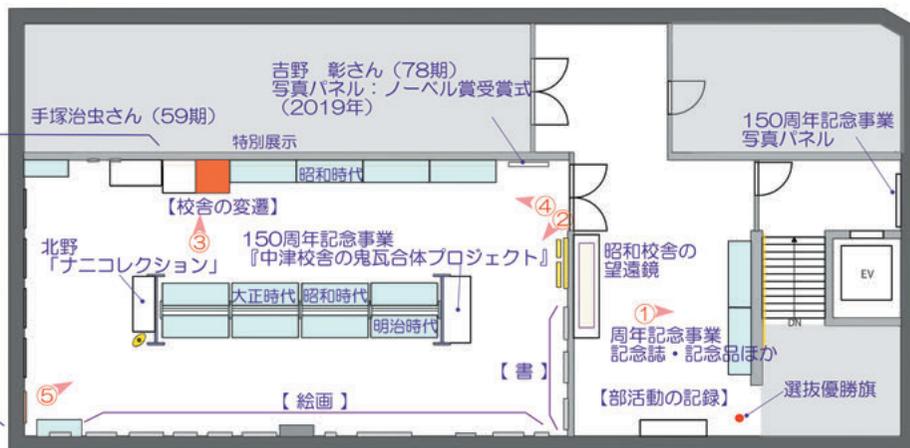


② ギャラリー入口より左



③ 校舎の変遷

地下一階 ギャラリー



④ ギャラリー入口より右



⑤ 北野の至宝「ナニコレクション」

記念碑の会 ～ 北野の歴代校舎の跡地を巡る ～

昨年の150周年記念事業にて、校歌にも歌われる難波御堂（欧学校）を始めとする歴代の校舎跡地に、記念碑が立てられました。

難波御堂を出発し、済生会中津病院玄関前の「北中記念碑」まで、徒歩約2時間。4か所の石碑などを巡ります。

2時間歩くのは…という方は、ゴールの済生会中津病院へ直接お越しください。

終了後、会食予定です。ウォーキングのみ、会食のみもOKです。

詳細・お申込みはGoogleフォーム、または六稜同窓会ホームページをご覧ください。



申込QRコード



4 北野中学校跡：済生会中津病院



3 堂島中学校跡：朝日放送（銘板）



2 中之島校舎跡：大阪大学中之島センター



1 欧学校跡：難波御堂（難波別院・南御堂）

日 時：2024年4月19日（金）

第一集合：午前10時 難波御堂 記念碑前

第二集合：午後12時 済生会中津病院 記念碑前

会 食 費：3,000円程度予定



※校舎の変遷については、六稜会報55号の特集でお伝えしています。六稜webのアーカイブで確認いただければ、と思います。クイズもあります。



難波御堂、記念碑除幕式（2023年10月14日）

Reports 2

●78期吉野彰氏祝賀会報告

実行委員一同



吉野彰さんは2019年10月にノーベル化学賞を受賞し、祝賀会が2023年10月28日に阪急インターナショナル大阪で開催されました。



北野150周年の記念講演後に駆けつけ、お疲れながらも笑顔で入場し、司会や挨拶、祝辞が続き、会場は賑やかな雰囲気になりました。

会食中には吉野さんの経歴や写真がスライド上映され、吉野さん自らもスライドを用意し、学生時代やスケジュールについて語りました。

化学分野やリチウムイオンの将来に関する高度な質問も飛び交いました。

『フラット78』など吉野さんの好きな歌を歌い、贈られたゴルフのパターも話題になりました。

一次会終了後、25階の素晴らしい夜景の二次会が開催され、吉野さんを中心に和やかな雰囲気ですべて行われました。

●81期新年懇親会

北村 泰孝 (81期)

1月13日に、ヒルトンプラザウエストの「燦」にて、81期新年懇親会を開催しました。

遠路はるばる長野や東京から来てくれた同期もいて総勢28名の賑やかな会になりました。

新年早々悲しい事が起きましたが、今日以降は幸せな日が続くようにとの願いを込めた乾杯ののち、久しぶりの友との語り合いで大盛り上がり、あっという間に刻は過ぎ、同期がオーナーのキングオ



ブキングスで更に二次会。やっぱり同期と過ごす時間は楽しいですね。

●93期 同期会「還暦大会」

同期会代表幹事 萩 善晴 (93期)

新型コロナウイルス感染症流行の影響で、一年遅れの開催になりましたが、2023年11月18日(土)、ホテルプラザオーサカにて、93期同期会「還暦大会」を開催いたしました。

4人の恩師を迎え、121人の93期生が一堂に会し、盛況のうちに無事終わることができました。

同期会の前に「学校見学会」を開催。見学エリアは限定的でしたが、私たちが学んだ時代と変わらない施設、大きく様変わりした校舎や六稜会館の建物・展示物を見た参加者からは好評でした。



● 124期 30歳の同期会

田村 梓 (124期)



2023年12月3日(日)、30歳記念の同期会を行いました。

感染症が拡大する直前の2018年に東京で開催して以来、久しぶりの同期会。今回は2部構成で行い、合わせて93名の参加がありました。

第1部は六稜会館にて、当時学級担任をしてくださった先生方のうち3名の先生方に特別授業をしていただきました。テーマは「30歳になった君たちへ」当時は知らなかった先生のエピソードや

今の先生のご活躍も知ることができる授業でした。ありがたいお言葉に励まされたほか、まさかの化学の実験が行われ、笑いや驚きも詰まった時間になりました。出会って15年。高校を卒業してからそれぞれの道を歩んでいる私たちですが、授業中は高校時代に戻ったかのような一体感がありました。快く引き受けてくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

第2部はプラザオーサカへ移動し、立食パーティーを開催しました。第2部からの参加者も多く、和やかな雰囲気の中、クラスを超えて久々の再会を懐かしみました。第2部から参加してくださった先生方にもスピーチをいただき、5年ぶりの会は大盛況のうちに終わりました。

丁寧に対応してくださった六稜同窓会事務局の皆様、企画・連絡に協力してくれたクラス幹事の皆様、参加してくれた皆様、興味を持ってくれた皆様、ありがとうございました！

次は5年後？ 10年後？ また124期で集まれる日を楽しみにしています。



同期会予告

● 84期同窓会 (昭和47年卒)

幹事 池田雅文、大沢恭子 (84期)

日時：2024年3月17日(日)

一次会 12:00 - 15:00

二次会 15:30 - 17:30

場所：千里阪急ホテル

二次会 甘太郎 (千里中央店)

ご参加をお待ちしています。

(連絡先 072-621-8312)

● 86期『卒業50周年記念同期会』

学年理事 伊藤(金岡)くみ子
津田 仁 (86期)

日時：2024(令和6)年5月19日(日)

12時30分より

場所：ホテルグランヴィア大阪 20階宴会場

私たちが3年生の時に創立100周年を迎えた母校が昨年150周年を祝いました。そして今年は私たちが卒業50周年を祝う会となります。

どうぞお誘い合わせの上お越しください。多くの皆さまの参加をお待ちしております。

母校の窓

■クラブだより

《文化部》

文藝部

現在、文藝部は2年生3人、1年生4人の計7人で活動しています。今年度は、4月：幻-桜-

6月：星月夜-Spica-

北野文学第79号

〈六稜祭にて配布〉

12月：夢幻(茨木高校との合同誌)、

星月夜-Rigel-、幻-桜-

〈文芸祭にて配布〉

の発行に取り組みました。

昨年秋に新部室棟が完成し、やっと文藝部の部室も戻ってきました。部室の整理時に読んだ先輩方の作品に刺激を受けながら、今日も私たちは物語を書き続けています。

物理研究部

現在、物理研究部は2年生7人、1年生6人の計13人で活動しています。活動場所は2階LAN教室で、平日活動しています。日々、パソコンを使ってスキルを向上させるために努力しています。

化学研究部

現在、化学研究部は18人で活動しています。振動反応や、火薬についての実験、研究をしています。また、六稜祭では、体験型の実験ができる企画を開催しました。

生物研究部

生物研究部は、1年生4名2年生2名で活動しています。今年度はブロッコリーからのDNA抽出実験を行いました。

地学研究部

今年度は仮入部を大々的に行った成果が新入部員が非常に多く、計80人を超える大所帯となりました。活動としましては、定期的に観測会を行い、月や惑星などを観察しました。他にも、合宿、新北野中学校との合同観測会と様々な活動を実施しました。

美術部

現在、美術部は2年生8人、1年生6人の計14人で活動しています。今年度は体育大会の看板の作成や部誌の制作に取り組みました。

■成績

1月 コンクール展

入賞一名

8月 高校展

奨励賞二名

優良賞一名

コーラス部

現在、コーラス部は2年生1人、1年生2人の計3人で活動しています。今年度は6月の六稜祭での発表の練習と来年度の六稜祭に向けた準備に取り組みました。

人数が少ないながらも、ほかの部活の方にも合唱に参加していただくなど工夫して、楽しく活動を続けています。

オーケストラ部

現在は、2年生13人、1年生7人の計20人で活動しています。基本的、指揮、運営に至るまで全てを現役の生徒が行っています。演奏面では、OB、OGの方々や外部講師の方々にも指導していただいております。ほとんどが初心者からのスタートですが、より良い演奏をめざし部員一同日々練習を重ねています。また合宿やハロウィン・クリスマスの時にはレクリエーションを行うなど、とても仲のいい部活です。ぜひ演奏会にも足を運んでいただきますようよろしくお願いいたします。

■2023年の活動内容

2月5日 第43回大阪府立芸術文化祭(枚方市総合文化センター)

4月13日 中庭コンサート(本校中庭)

5月5日 第76回定期演奏会(箕面市立メイプルホール)

6月12日 六稜祭(本校体育館)

10月13日 体育大会にて校歌演奏

11月12日 大阪府立高等学校音楽会(ザ・シンフォニーホール)

12月22日 文化芸術祭にて吹奏楽部との合同演奏(吹田メイシアターホール)

吹奏楽部

現在は2年生27人、1年生39人の計66人で活動しています。

勉強も精いっぱいこなしながら、自分たちはもちろん、お客様にも北野プラスの楽しさが伝わるように日々練習に励んでいます。また、合宿やクリスマス会などのレクリエーションも充実しており、部員同士とても仲がよいです。詳しい活動内容はTwitter、インスタグラムで随時更新しておりますので、ぜひ【北野プラス】で検索してみてください。また今年の5月3日に池田市民文化会館アゼリアホールにて定期演奏会を行いますのでぜひお越しください。

2月10日、

11日 狭山ソロコンテスト大阪大会

2月11日 三木楽器ソロコンテスト(豊中文化芸術センター)

【パール賞】

3月31日 近畿広域吹奏楽コンクール(尼崎市総合文化センター)

4月11日 中庭コンサート(本校中庭)

5月4日 第26回定期演奏会(池田市民文化会館アゼリアホール)

6月10日 六稜祭前日祭(本校体育館)

6月10日 六稜祭(本校多目的ホール)

8月12日 第62回吹奏楽コンクール大阪府大会(堺市民芸術文化ホール)【銀賞】

11月19日 収穫祭(本校多目的ホール)

12月22日 文藝祭 吹奏楽部、オーケストラ部合同のレミゼラブル演奏(吹田市メイシアター)

12月24日 大阪府アンサンブルコンテスト(八尾市プリズムホール)【銀賞】

書道部

書道部は2年生2名、1年生4名の計6名で活動を行っています。活動日は、毎週金曜日です。普段はそれぞれ自分の好きな字体や作品を選び、各々の技術向上に努めています。六稜祭などの文化的な学校行事では、作品の展示会を開催したほか、外部の展示会にも参加しました。数年の空白

期間を経て今年度復活した書道部で、全員が生き生きしながら活動しています。来年度からさらに活動を拡大していく予定です。

書道部活動

- 6月 六稜祭展示
- 9月 大阪府高等学校芸術文化祭
書道部門出品：第一次審査あり
- 11月 大阪府高等学校芸術文化祭
書道部門にて入選作品展示
(東大阪市民美術センター第1,2,3展示室)

写真部

現在、写真部は二年生6人、一年生3人の計9人で活動しています。今年度は・六稜祭での写真の展示・販売
・体育大会での撮影
・文芸祭での写真の展示
に取り組みました。

普段はSNSへの写真の投稿と月一回の撮影会を行っています。少ない人数ですが、楽しく活動しております。

演劇部

現在、演劇部は毎週月曜日にセミナーハウス3階和室にて活動しています。部員は3年生が引退してしまったため、2年生1人となっています。4月の新入生歓迎と6月の六稜祭の、年間2回の公演を主な活動としています。公演のない期間につきましては、上記のビッグイベントに備えて、発声練習や、過去の当部活オリジナルの台本・インターネット上の様々な台本の朗読、アドリブ劇、歌唱練習を行っています。年々規模は小さくなってはいますが、日々楽しく活発に活動しています。

放送部

現在、放送部は、2年生3人、1年生2人で活動しています。主な活動は毎週火・木曜日の昼の校内放送です。そのほか、水泳大会と体育大会の実況やアナウンス、文化芸術祭の司会進行をしています。また、北野高校放送部のX(旧Twitter)の運営もしております。放送部についてより知りたい方は、そちらをご確認ください。

囲碁将棋部

現在、囲碁将棋部は2年生3人、1年生7人で活動しています。活動日は毎週火、金曜日です。ほとんどの部

員が兼部しているため、あまり人が集まらない日もありますが、気がくまに練習しています。2023年は、3年生1人が囲碁で、1年生1人が将棋で、全国大会に出場したりと、大きな実績を残すことができました。これからも楽しさを第一に活動していきます。

■2023年

- ・第47回 全国高校囲碁選手権大会 出場
- ・第36回 全国高等学校将棋竜王戦 ベスト16

ダンス部

現在、ダンス部は二年生19人、一年生16人で楽しく活動しています。水曜日と日曜日を除いた週五日主に中庭と六稜会館前で練習に取り組んでいます。部員のほとんどが初心者ですが、大会には全力で頑張っています！これからも最高のダンスをお届けできるよう頑張るので応援よろしくをお願いします。

- 3月 日本高校ダンス部選手権 春の公式大会出場
- 4月 校内中庭発表
- 6月 六稜祭 発表
- 7月 Takatsuki Earnest Dancers、全日本チームダンス選手権関西予選 出場
- 8月 日本高校ダンス部選手権近畿大会 出場
- 10月 校内中庭発表
- 12月 高校ストリートダンス選手権 第一回予選大会

ジャズフォークソング部

ジャズフォークソング部は2年生9人、1年生10人が所属しており、主に平日の放課後17時30分ごろまで活動しています。本番前は土日も練習することもあります。フォークソング部門では、各々好きな曲で弾き語りを、ジャズ部門ではジャズナンバーを演奏しています。少人数だからこそできる演奏を目指し練習しています。

- 1月 たかつきスクールジャズコンテスト
- 4月 新入生向け校内発表(校内)
- 5月 高槻ジャズストリート

- 6月 六稜祭(校内)
- 10月 中庭発表(校内)
- 11月 道頓堀リバーフェスティバル
- 12月 関西ジャズ協会クリスマスジャズパーティ(ROYAL HORSE)

クイズ研究部

現在、クイズ研究部は二年生7人、一年生6人の計13人で活動しています。今年度は六稜祭の前夜祭でクイズ大会「北野王」を開催しました。また、部員の一人が洛北例会で3位入賞を果たすなど、外部の大会にも精力的に参加しています。

茶道部

現在、茶道部は二年生7人、一年生7人の計14人で活動しています。毎週火曜日に作法室でお互い教えあいながら仲良く活動しており、とてもアットホームな部活です。また、月に一度は外部の先生をお招きしています。今年度は久しぶりに六稜祭でお茶会を開くことができ、多くのお客様にきていただきとても良い経験になりました。来年度の六稜茶会に向けて現在はお点前の練習などに励んでいます。ぜひ来年度はお時間があれば足を運んでみてください！

競技かるた部

こんにちは、競技かるた部です。現在競技かるた部は1年生(138期生)5人で楽しく活動しています。2023年度は積極的に大会に参加し、夏の大会では1名が賞状をとりました。また、他校との練習試合も積極的に行いました。これからも精進していきますので、よろしくをお願いします。

即興型英語ディベート部

現在、2年生8名、1年生7名の計15名で活動しています。活動時間は週3回休休みで、短い時間ですが集中して練習を行っています。学年の壁を越えて意見交流も活発で、活気のある部活です。

<活動報告>

- 4月 追い出しディベート(136th引退会)
- 8月 神奈川県相模原高校との練習試合
PDA 関西公立高校即興型英語ディベート

- 交流会 北野Bチーム 3位
 10月 後期に向けてのミーティング
 兼ハロウィンパーティー
 11月 即興型英語ディベート校内練習会
 12月 第9回PDA高校生即興型英語
 ディベート
 全国大会 37位

数学研究部

こんにちは、大阪府立北野高校数学研究部です。昨年度はあまり活動できませんでしたでしたが、今年は数学オリンピックに関する問題をたくさん解くなど、素晴らしく活動しています。現在の部員は2年生3名、1年生3人です。新部員、募集しています。

《運動部》

陸上競技部

現在、陸上競技部は2年生19人、1年生24人（マネージャー1人）で活動しています。顧問の先生方をはじめOB会・保護者の皆様の支援の下で、のびのびとまた互いに競い合いながら日々練習に取り組んでいます。仲間と切磋琢磨できる環境を大切にしながら競技力だけでなく人間力も磨くというモットーのもとで活動しています。

8月以降の主な大会結果を紹介いたします。

〈大阪総体〉

- 男子2年 走高跳 1m80 6位
 男子2年 三段跳 14m58 4位
 女子1年 やり投げ 28m17 6位
 〈U18陸上競技大会〉
 男子2年 三段跳 13m88 16位

〈大阪高校駅伝〉

- 男子 2時間24分26秒 15位
 女子 1時間20分21秒 7位

〈大阪総体駅伝〉

- 男子 1時間36分31秒 20位
 女子 1時間38分29秒 23位

各々目標達成に向けて練習に励んでいますので応援よろしくお祈いします。

水泳部

北野高校水泳部、通称RSCです。現在1年生11人（マネージャー1人含む）、2年生12人の計23人で活動しています。今年度も4月末から泳ぎ

始めました。アウトドアシーズンは限られた時間を最大限生かして全員が一生懸命練習に励みました。その結果、多くの部員がベスト更新を成し遂げました。インドアシーズンの現在は、陸上トレーニングに励んでいます。新しいトレーニングも取り入れながら、来年度のアウトドアシーズンのベスト更新を目指して練習しています。これからも精一杯練習に励んでいきますのでご支援のほどよろしくお祈い致します。

○中央大会（6月23日～25日）

- 12名出場（標準記録突破者）
 於：東和薬品ラクタブドーム
 男子 400mフリーリレー 15位
 男子 400mメドレーリレー 16位
 男子 800mフリーリレー 13位

○高校対校（7月31日～8月2日）

- 於：東和薬品ラクタブドーム
 男子 400mフリーリレー 18位
 （B決勝出場）
 男子 400mメドレーリレー 19位
 （B決勝出場）
 女子 400mフリーリレー 35位
 女子 400mメドレーリレー 29位
 男子 50m平泳ぎ 10位（決勝進出）

○大阪新人（9月16日～17日）

- 於：Asue大阪プール
 男子 400mフリーリレー 13位
 （B決勝出場、近畿新人出場）
 男子 400mメドレーリレー 13位
 （B決勝出場、近畿新人出場）
 女子 400mフリーリレー 25位
 女子 400mメドレーリレー 23位
 男子 100m平泳ぎ 7位
 （決勝入賞、近畿新人出場）
 男子 100m自由形 21位
 （近畿新人出場）
 男子 50m自由形 20位
 （近畿新人出場）

○近畿新人（10月7日～8日）

- 於：秋葉山公園県民水泳場
 男子 400mフリーリレー 36位
 男子 400mメドレーリレー 31位
 男子 100m平泳ぎ 13位
 男子 100m自由形 37位
 男子 50m自由形 38位

器械体操部

器械体操部には、2年女子1人、男子

1人、1年女子4人の計6名が在籍しています。（2年男子は留学中。）器械体操部は、部員は少ないですが、熱心な顧問の先生、OB・OGさん、そしてそのお子さんたちやコーチの協力もあり、充実した活動を行うことができています。「誰からも応援されるような部活」を目指して、謙虚さ・感謝の気持ちを大切にして練習を行っています。

◆女子

- 4月 団体 15位
 10月 団体 12位

◆男子

- 4月 個人種目別
 ゆか8位 あん馬1位
 つり輪6位 跳馬13位
 平行棒3位 鉄棒3位
 個人総合2位

柔道部

現在2年1人、1年1人の合計2人で活動しています。2人とも兼部をしているので、活動日数は少ないですが、日々黒帯をとることを目標として頑張っています。来年度、新入生がたくさん入ることを願っています。今後とも応援の程、よろしくお祈いします。

剣道部

剣道部は今年度、8名の1年生を迎え、男子2年2名、1年8名、女子2年2名の12名で活動しています。女子は1年生が入らなかったため団体戦に出場できない状況になっていますが、男子は多数の部員を迎え団体戦での近畿大会出場を目指し、男女ともに昨年よりさらにいい雰囲気でも稽古しています。稽古では顧問の先生や師範の先生に素晴らしいご指導を賜り、OB会の際にはOBや外部の方々からも熱心に指導していただいています。そんなご指導のおかげで北摂大会では四年ぶりに男子団体が優勝することができました。今後も感謝の気持ちを忘れず、部員一丸となって稽古に励んでいこうと思います。

■2023年

- 11月 大阪総体 男子団体
 四回戦敗退（ベスト16）
 12月 北摂大会 男子団体 優勝

合気道部

現在、合気道部は、2年生12人、1年生18人で活動しています。週に一度、指導員の先生にお越しいただき、体術を中心にご指導いただいています。他行との交流や演武発表を行いながら、練習に励んでいます。

硬式野球部

現在、硬式野球部は、2年生13人、1年生11人、マネージャー3人の計27人で活動しています。今年度は、夏の大阪大会ベスト8を目標に掲げ、応援して下さる皆様のご期待に応えられるよう、また、一日でも長く北野高校で野球ができるよう、27人全員、日々全力で取り組んでいます。これからも引き続き、暖かいご支援・ご声援を宜しくお願いいたします。

■2023年

<春季大会>

- 1回戦 懐風館○ 11-3
- 2回戦 不戦勝
- 3回戦 明星○ 11-0
- 4回戦 金光大阪● 8-10

<夏季大会>

- 2回戦 東海大大阪仰星● 6-1

<秋季大会>

- 1回戦 箕面自由学園○ 10-3
- 2回戦 夕陽丘○ 10-3
- 3回戦 天王寺● 6-13

<学区大会>

- 北摂つばさ○ 11-1
- 刀根山○ 9-0
- 準々決勝 不戦勝
- 準決勝 千里星雲○ 4-3
- 決勝 池田○ 4-3

サッカー部

サッカー部は2年生16人、1年生19人、マネージャー1人の計36人で構成されています。“一戦必勝”という目標を掲げ、日々の練習に取り組んでいます。先生方、OBの方、相手校、備品、グラウンド等すべてのものに感謝をし、笑顔を忘れずにプレーします。応援をお願いします。

ラグビー部

現在ラグビー部は、2年生4人、5人(マネージャー3名含む)の計9人で活動しています。単独でチームを組めない中で、北摂の他校の方と合同チー

ムとして、花園の予選や天王寺高校との定期戦を戦いました。今季はまず春の大会での10人制への単独出場を目指しつつ、先の定期戦や公式戦において躍進できるよう日々の練習に励んでいきます。

<第74回近畿高等学校ラグビー大会大阪府予選(10人制の部)>

- 予選リーグ 上宮太子高校○ 10-7
- 大阪高校○ 21-14
- 東住吉高校○ 不戦勝

決勝リーグ 棄権

<第78回大阪高校総体ラグビーフットボールの部(10人制)>

- 予選リーグ 四条畷高校● 0-38
- 大阪高校○ 22-17

<第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 大阪府予選>

- 予選リーグ 合同B 35-7
- 関西大学第一高校 0-22

<第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会 大阪府予選>

- 2回戦 淀川工科高校 14-62

<天王寺高校定期戦>

- 天王寺高校● 5-52

男子バレーボール部

北野高校男子バレーボール部は、総勢25名で活動しています。

各々で明確な目標を持ち、邁進していきますので、応援よろしく申し上げます!

・23/10/22全日本バレーボール高校選手権大会(通称:春高バレー)大阪地区決勝ラウンド出場

- 対 清教学園高等学校 1-2 ●

※ベンチメンバーは23/10/18産経新聞朝刊に掲載

・23/11/19新人大大会一次予選(通称:秋部別)

- 対 淀川工科高等学校 2-0 ○
- 対 市立堺高等学校 2-0 ○
- 対 芦間高等学校 2-0 ○

見事1部リーグに昇格!

・23/12/16公立高校大会1日目

- 対 西野田工科・咲くやこの花・港合同チーム 2-0 ○

- 対 池田高等学校 2-1 ○

- 対 北千里高等学校 2-1 ○

リーグ戦1位通過!

・23/12/17公立高校大会2日目

- 対 市岡高等学校 2-0 ○

- 対 市立堺高等学校 2-0 ○

- 対 東住吉高等学校 0-2 ●

ベスト16入り!

女子バレーボール部

現在、女子バレーボール部は2年生5人、1年生5人の計10人で週6日活動しています。部員の多くが高校からバレーボールを始めましたが3部昇格を目指し、OBさんのご指導の下、部員同士で切磋琢磨しあいながら日々の練習に全力で取り組んでいます。応援よろしく申し上げます!

<大阪総体予選>

- 一回戦 摂津 ● 0-2

<部別大会>

- 四天王寺東 ○ 2-1

- 日根野 ○ 2-1

- 追手門学院 ● 1-2

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、2年生10人(内マネージャー1人)、1年生16人(内マネージャー1人)で活動しています。活動日は月曜日以外の週6日です。先輩方が目標にしていたものが、達成することができなかった大阪ベスト16を目指して日々練習に励んでいます。応援よろしく申し上げます。

<新人大大会>

- 1回戦 金光大阪 48-45 ○

- 2回戦 箕面自由学園 39-78 ●

<インターハイ予選>

- 1回戦 大阪緑涼 50-48 ○

- 2回戦 泉大津 64-53 ○

- 3回戦 牧野 54-53 ○

- 4回戦 星翔 55-67 ●

<ウィンターカップ予選>

- 1回戦 天王寺 64-70 ●

<北地区公立校大会>

Bブロック

- 桜塚 91-64 ○

- 槻の木 116-30 ○

- 淀商業 114-43 ○

決勝トーナメント

- 準々決勝 春日丘 81-67 ○

- 準決勝 箕面 56-71 ●

- 三位決定戦 摂津 81-67 ○

女子バスケットボール部

現在、女子バスケットボール部は1年生10人で基礎を中心とした練習に

取り組んでいます！これからの成長に期待しててください！

<大阪総体>

大阪惜星○ 73-68

市岡● 26-130

<大阪選手権大会>

八尾北● 40-62

<公立校大会>

吹田● 25-72

東淀川● 11-120

三島● 17-110

<新人大会>

吹田東● 42-57

男子ハンドボール部

現在、男子ハンドボール部は、2年生13人（内マネージャー1人）、1年生18人で活動しています。OB・OGの皆様や保護者の方々の支援、顧問の熱心な指導の下で部員一同、楽しく、そして全力で取り組んでいます。応援よろしくをお願いします。

<新人大会ブロック大会・北地区>

リーグ戦 箕面自由学院○ 23-22

リーグ戦 大阪学院○ 28-18

トーナメント 春日丘● 11-18

女子ハンドボール部

現在、女子ハンドボール部は、2年生6人（うちマネージャー1人）、1年生10人で活動しています。中央大会進出を目標に、2人のOBさんと顧問の先生のご指導の下、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。応援よろしくをお願いします！

<秋季総合体育大会>

千里○ 14-11

八尾● 11-12

<新人大会>

いちりつ○ 16-4

春日丘● 6-16

好文学園女子● 15-20

男子テニス部

現在、男子テニス部は2年生19人、1年生21人の計40人で活動しています。今年度は秋の公立団体優勝を目標として活動してきましたが、力及ばず本選まであと一步のところまで敗退しました。現在はその悔しさをバネとし、次なる大会に向けて日々練習に取り組んでいます。

<試合結果>

6月 赤坂杯シングルス本選出場3名
うち1名ベスト4

8月 サマートーナメントシングルス
本選出場1名

9月 秋季団体

1部予選 1回戦4-1 摂津高校

2回戦2-3 市岡高校

2部A ベスト16

10月 公立団体

1回戦4-1 鳳高校

2回戦1-4 茨木高校

女子テニス部

現在女子テニス部は、2年生5人、1年生5人の計10人で活動しています。各々の目標を目指して全員で楽しく、互いに切磋琢磨しています。応援よろしくをお願いします。

<<試合結果>>

6月

◎赤坂杯シングルス

本戦出場2名（優勝・準優勝）

8月

◎大阪高校総体シングルス

本戦出場1名

◎大阪高校総体ダブルス

本戦出場1組

9月

◎秋季団体

本戦出場

11月

◎公立個人

本戦出場2名

（内1名ベスト8・近畿公立個人出場）

卓球部

北野高校卓球部です。現在2年生10人、1年生6人の計16人で活動しています。ノークラブデーの水曜日を除く週6日、セミナーハウスと剣道場で練習しています。大会で良い成績が残せるように日々切磋琢磨して頑張っています。

男子

2023年度

選手権ダブルス 大阪ベスト32

2022年度

男子学校対抗 12位

公立校大会シングルスベスト4

山岳部

山岳部は、二年12人、一年14人の計26人で活動しています。平日は主

に河川敷でのトレーニングや天気図の作成を行っています。また、月に一回近畿圏の山に登り、春と夏は合宿も行っています。

<活動記録>

山行

金剛山、岩湧山、六甲山、妙見山、若山、和泉葛城山

春合宿 由布岳

夏合宿 熊野古道

バドミントン部

現在、バドミントン部は2年生35人、1年生28人で活動しています。部員が多いですが、練習方法を工夫して、練習に励んでいます。また、日々の感謝の気持ちを忘れず、練習に取り組んでいます。

男子 北摂団体戦 ベスト16

大阪夏の大会

Ⅱ部ダブルス 一回戦敗退

Ⅰ部ダブルス 二回戦進出

Ⅰ部シングル ベスト9

団体戦 三回戦進出

近畿大会 二回戦進出

女子 北摂団体戦 二回戦進出

大阪夏の大会

Ⅱ部ダブルス 一回戦敗退

Ⅱ部シングル 二回戦進出

Ⅰ部ダブルス 四回戦進出

Ⅰ部シングル 五回戦進出

団体戦 二回戦進出

《同好会》

モルック同好会

現在、モルック同好会は二年生25人、一年生3人の計28人で活動しています。今年度はモルック大阪大会

モルック大阪カップ

猪名川モルック大会

等に参加に参加しました。

《その他》

図書館サポーター

現在、2年生17人、1年生22人が在籍しています。私たちは部活動でもない、委員会でもない、少し不思議な組織です。ボランティアの図書委員会をイメージしていただけたらいいかなと思います。部活ほど繋がりが強くない、でも、共通の趣味を持つ。こんな、ゆるい雰囲気を楽しみながら活動しています。

●136期同窓会

学年理事

	男子		女子	
理事	杉原叶一郎	3-8	富田 幸花	3-7
副理事	岡田 琉依	3-1	村田 果梨	3-6

クラス幹事

組	担任	男子	女子
1	中尾	岡田 琉依	坂東 美旺
2	鈴江	森岡 伯弥	石田 真菜
3	工藤	香川 武蔵	木本 帆香
4	松田	水谷 綾杜	土山 真央
5	相沢	河内 宏輔	前川 朱理
6	大川	渡部 漣	村田 果梨
7	高木	能勢颯太郎	富田 幸花
8	徳丸	杉原叶一郎	中村 れい



●北野高校 新制服へ

学内理事 濱田典子 (112期)



長年着用されてきた北野高校の現行の制服が、令和6年の春に、新しい節目を迎える。令和3年に、生徒有志による制服変更の意見書が校長・指導部・人権推進委員会・生徒自治会執行部に提出されたことを受け、現行制服の見直しの動きが始まった。その後、検討会や全生徒に対するアンケートが行われ、制服の変更が決定した。

今年度の前期終業式の校長式辞では、なぜ制服を変更するのかについて述べられた。人権、幸せを求める権利は絶対に保障されなければならないもので、制服の問題もこれにあたる。性別に違和感のある生徒が性別の象徴である一つの制服を強制されるとすれば毎日の苦痛ははかり知れない。ただし、制服の変更はその人たちのためだけに行うのではなく、ユニバーサルデザインの考え方、つまり少数者への配慮は皆の利益につながる

という考えに基づいている。「一人ひとりを大切にする学校は実は誰にとっても過ごしやすい学校です。新しい制服は皆さんの意見も参考にしながら誰にとっても着心地の良いものをめざします。北野高校はこれからも生徒一人ひとりを大切にしなが

ら学校としての一体感を大事にしていきます」
新制服は、「誰もが着やすい」制服を目指したもので、男女ともスーツ調のブレザースタイル。ジャケットやスラックス・スカートのデザインの決定では、全生徒・教員にアンケートが実施された。多目的ホール前に新制服のデザイン候補が4案展示され、生徒たちは、デザインや使い心地、北野高校らしさなど、それぞれの考える大事なポイントについて、4種類のデザインの制服を見比べながら、熱心に確認して投票した。アンケートの結果決定したデザインに合わせ、9月にはジャケットのボタンとバッジについてのアンケートが実施された。

完成した新制服は、濃紺無地のジャケットに、見る角度によってチェック柄が浮かび上がるシャドーチェックのスラックスとスカート。ネクタイとリボンは紺に白のシンプルなストライプ柄。襟章は、現行の女子制服の銀色の六稜の襟章を継承し、ボタンはいびし銀の色味で、六稜マークが刻印されている。

機能面でも、両肩の間が伸びる素材で長時間机に向かっても疲れにくく、家庭で洗濯ができ、軽量で高耐久であるなど、文武両道の北野生に合わせた工夫がなされている。

令和6年の4月に入学する139期生たちは、この新制服を着用して登校する。



おかげさまで
54th

「期待を超えるサービス」で
快適なオフィスワークの実現をお手伝いします

心の通うコミュニケーションOA

COOA

Potential 関西経営品質賞受賞

ヤチヨコアシテム 株式会社

会長 前田 隆弘 (67期)



九州支店 本社(大阪) 東京支店 名古屋支店
(弊社所有ビル)

〒530-0043 大阪市北区天満3丁目7番4号
TEL.(06)6356-8484(代) FAX.(06)6356-8400
大阪・北海道・東京・品川・横浜・名古屋・京都・奈良
枚方・伊丹・堺・神戸・姫路・岡山・広島・福岡
(担当) 藤田



高松コンストラクショングループ

(東証プライム上場)

68期 高松孝之



sysmex

Together for a better
healthcare journey

より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。

シスメックス株式会社

代表取締役会長グループ CEO 家次 恒 (80期) www.sysmex.co.jp

 IVF JAPAN GROUP (不妊症・体外受精)

理事長 森本 義晴 (82期)

HORACグランフロント大阪クリニック
グランフロント大阪タワーB15F
06-6377-8824
<https://www.ivfhorac.com/>

IVFなんばクリニック
大阪市西区南堀江1-17-28
06-6534-8824
<https://www.ivfnamba.com/>

IVF大阪クリニック
東大阪市長田東1丁目1-14
06-4308-8824
<https://www.ivfosaka.com/>

協賛広告のお願い

六稜会報に協賛広告を掲載させていただきます。是非会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。また、お知り合いの同窓の方で協賛広告をお願い出来る方がいらっしゃいましたらご紹介をお願い申し上げます。

【六稜会報】 B5版・次回発行2024年9月1日(年2回3月と9月に発行)

●発行部数: 24,000部 ●原稿締切日: 6月30日

●掲載協力金: 1ページ(150×210) 200,000円 1/2ページ(150×100) 100,000円
1/3ページ(150×65) 70,000円 1/4ページ(150×50) 50,000円
1/8ページ(73×50) 25,000円 名札サイズ(30×50) 10,000円

●申し込み先: 〒532-0025 大阪市淀川区新北野2-5-13
大阪府立北野高等学校内 六稜同窓会事務局
TEL 06-6306-0374 FAX 06-6306-1335 E-mail office@rikuryo.or.jp

BOOKS & MAGAZINES 旭屋書店

株式会社旭屋書店 相談役 早嶋 茂(87期)

< 選定療養取扱い >
全ての手術は日帰りです

レーシック・白内障・ICL・ドライアイ
多焦点レンズ・緑内障・硝子体・眼瞼下垂

◆◆◇ 選ばれるクリニック ◇◆◆



医療法人コスモス会

フジモト眼科

院長 医学博士 藤本 可芳子 (92期)



◆フジモト眼科 | 天六 本院：地下鉄天六駅スグ (火祝休)
tel.06-6351-1880

| ルクア大阪分院：ルクア大阪9F (年中無休)
tel.06-4799-7033

< 絶賛発売中 >

| 天王寺MIO分院：MIO8F (年中無休)
tel.06-6775-8011

40才以上で緑内障のリスクが高まります。是非、自覚がなくても検査を受けましょう。

ハイブリッドキャリアの現役電通マンだから書けた

丸善ジュンク堂書店
キャリアアップ部門

スペシャリストになる働き方と学び方。

amazon ランキング

2ヵ月連続

替えがきかない人材
になるための

売れ筋ランキング 書籍

企業動向 部門
教師向け書籍 部門

第1位

第1位

(2023年8月1日～9月30日)

(各2023年8月17日調べ)

四六判並製
296 ページ

定価1870円(本体1700円)⑩
ISBN978-4-86680-237-4

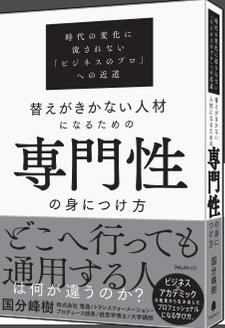
専門性

Amazon および Amazon.co.jp は、
Amazon.com, Inc. または
その関連会社の商標です

- AIやロボットに代替できない。
- 「あなたが必要…」と言われる。
- どこへ行っても通用する。

の身につけ方

たちまち
4刷!



替えがきかない人材
になるための
専門性
の身につけ方
どこへ行っても
通用する人
は何が違うのか?
国分峰樹

ビジネスのプロとして生き残る
具体的な方法を伝えるベストセラー!

株式会社 電通 / トランスフォーメーション・プロデュース部長 / 経営学博士 / 大学講師

国分峰樹・著



フォレスト出版株式会社

<https://www.forestpub.co.jp>

書籍は全国の書店・ネット書店
にてお買い求め頂けます。



中小企業診断士

～六稜×中小企業診断士のつどい～



北野高校OBで中小企業診断士資格を保有しているメンバーで構成しています。毎年増加中で、現在30名!

中小企業診断士は経営課題に対応するための助言・診断を行う専門家の資格です。経営コンサルタントとして、企業・団体の課題解決の支援をしています。近年は企業に勤務しながら、兼業コンサルティングを行う人も多くなってきました。

特に中小企業診断士が得意とすることは以下があります。
・事業計画作成 ・補助金の活用 ・監査/審査
・研修/セミナー ・経営戦略立案 ・地域課題への取り組み

幅広く、六稜OBメンバーがご支援いたします。経営者の他、金融機関や支援機関、官公庁にお勤めの方もお気軽にお問合せください。

※中小企業診断士資格を保有している方、独立・企業内問わず、探しています。ご連絡ください。

期	メンバー名	期	メンバー名
82期	片岡 英明	105期	佐藤 知美
	京島 良幸		植村 裕加
85期	上原 裕紀子	107期	溝口 稔朗
	松浦 友尚		五代 友明
88期	奥田 啓二	109期	大迫 雅
	村本 明		坂野 圭吾
89期	薄木 栄治	112期	石井 誠宏
94期	宮崎 勝介	114期	徳田 明子
	上田 和範		吉野 英知
96期	多田 充宏	115期	名部 貴之
	大川 剛義		名坂 直記
97期	藤本 正一	121期	立石 佐太郎
98期	黒田 浩介	123期	森貞 博貴
	小塚 隆久	126期	森貞 博貴
	中本 美智子	127期	北川 理沙子
104期	林 浩史	合計	30人

FBページ 問い合わせフォーム



メールアドレス：info@rikuryo-shindanshi.com

開発

モバイルアプリ開発
Webシステム開発
Webサイト制作

IT 技術支援

設計・デザイン
フロントエンド開発
バックエンド開発
インフラ設計・構築
セキュリティ

ビジネス支援

創業支援
PoC、プロトタイプ
IT 研修・IT 導入支援
業務効率化支援
デジタルマーケティング

その他

産学連携研修支援
プログラミング教育

IT導入、DXを
考えないとは思わずに
どの手をつけるべきか
専門家に相談したい

うちの会社のIT
1件もないくらいで
正直、全然分からなくて
話を聞いてほしい

チームマネジメントの
SEを探している

OB06 同士と一緒に
働きませんか？

北野卒業生なら
未経験でも大丈夫！

Join us!!

REVONEO

北野OB・OGは
何か一緒にやりたい

新しいビジネスアプリのアイデアがある！
開発を任せたい

お問い合わせ
はこちら ↓



REVONEO, LLC.

〒604-8221
京都府京都市中京区
錦小路通室町西入天神山町290-1

杉山一希 (124期 / CEO)

井場美穂、杉山奈美、仲村勇亮
(124期) (124期) (124期)

150周年おめでとうございます！

これからも三井住友トラスト・カードはみなさまの毎日に寄り添います！

大切な情報は裏へ。セキュリティに配慮したデザイン



特別年会費

2,750円

税込

旅行に！出張に！いつものショッピングに！
忙しいあなたを支えるゴールドカード

祝150周年

新規入会者限定！

Visa ゴールドカードにロードサービスがプラス！



特別年会費

3,300円

税込

▶▶ 家族カードはいつでも年会費1,100円 ◀◀

WEB申し込み <https://www.smtcard.jp/lp/goldcard.html> 右記団体コードをご入力 ▶▶ 73010



キャンペーン実施中

くわしくはWEB・チラシで！

お問い合わせ ①郵便番号 ②ご住所 ③お名前 (メールの場合：ふりがなもお願いします) ④お電話番号 ⑤所属団体名：
申込書のご請求 六稜同窓会 (団体コード：A73010) をお知らせください。

☎ **0120-370-070** 受付時間：9~17時 (土・日・祝日・12/30~1/3を除く) ✉ Moushikomi@smtcard.jp

弊社は「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な保護を講じたうえで、管理・利用させていただきます。なお、個人情報の利用目的およびその範囲については、入会申込書送付先にVISAカード入会申込書を送付することに限定します。

事務局だより

理事会報告(2023年9月16日)

○総務委員長：新しい学年理事の紹介ー79期。

○六稜倶楽部建設担当：六稜倶楽部はほぼ完成。旧校舎のタイル、星のマークの追加設置部分を今工事中。シャワーの設備ができてよかった。ほっとできる場所も設けた。会館の改修も行った。会館空調、会館屋上の防水工事を更新した。

○会館催事委員長：10月、11月のトークリレーについて。

○広報委員長：会報81号がお手元に届いたと思う。82号は記念式典と六稜倶楽部竣工式の記事になる。六稜WEBの改善点を検討中。

○FR委員長：135期の理事が、FRに参加してくれた。来年4月以降に何か企画していく。

○クラブOBOG委員長：本日16日にクラブOBOG委員会を開催する。9月24日にはクラブ対抗ゴルフコンペを予定している。

○東京六稜会担当：150周年盛り上げ事業は、10月のボーリング大会で終了。9月30日には、幹事会を開く。ラグビー100周年で、10月7日にマスターズ花園に参加する。ここに全チーム最年長の95歳の大岩さん(60期)が選手登録をされた。大岩さんの挨拶。

○学内担当：生徒は体育祭に向けがんばっている。先日は同窓会の協力で、阪大からDNAの実験の出前授業をしてもらうことができた。

○150周年記念事業担当：

1. 記念式典・総会・祝賀会

2023年10月28日(土)10時受付開始

リーガロイヤルホテル大阪 3F光琳の間

式典・総会 11:00-12:30

吉野彰博士(78期)の記念講演

祝賀会 13:00-15:30

高木和弘氏(103期)ヴァイオリン演奏

幹事期の104期と企画している。

9月15日現在で964名の申し込みがあり、学校側参加者と合わせると2,050名くらいとなり、満員御礼の状態だ。同日、隣の国際会議場でG7が開催されており、セキュリティ強化で混雑が予想されるため、早めに来ていただく方がいい。

2. 寄附者の銘板については、10月17日の六稜倶楽部の竣工式までには設置する予定。

3. 記念展については、ノートルダム(マント=ラ=ジョリ)の帰校や校歌の原譜・手書きの歌詞原本の展示を行う。

4. 会館ICT化については、音響をクリアにし、画像の刷新を行った。ホール内のカメラは発言者の自動追尾をするようになっている。

5. 記念碑については、難波御堂で9月13日に工事完了。欧学校の教壇と英語の教科書が設置された。朝日放送、大阪大学内の記念碑も完成間近。

6. 記念碑の六稜カルタは、ほぼ完成。当日、お持ち帰りいただく。

○事務局長：

1. 創立150周年記念事業の予算については、336百万円の寄附とPTA協賛金をあわせて、342百万円の収入、335百万円の支出予定となっている。

2. 創立150周年記念式典・記念総会・祝賀会について、14百万円の概算予算を立てている。

3. 第2回若手六稜ビジネス人材交流会を11月19日(日)に予定。講師は、(株)ミクシィの笠原健治さん(106期)。

4. 2023年度会費納入状況は、若干低調気味。

5. 7月に全国大会に出場するラグビー部・囲碁部に激励金を授与した。

その他

・9月24日(日)にはクラブ対抗ゴルフコンペを開催予定。

・在庫のある旧校舎のタイルを六稜倶楽部の壁面に貼っていただく。残った額の枠を美術部や障害者施設に寄付した。

ご寄付

ご寄付いただき、ありがとうございました。(敬称略)

52期 相原 一郎

59期 小久保 勲

61期 北野 栄三

63期 ごちゃまぜ会

霧山 昭男

畠中 邦雄

68期 匿名

70期 同窓会

71期 白井 静子

74期 城戸 美樹子

75期 匿名

82期 同期会

83期 栗尾 尚孝

87期 浅井 達郎

98期 有志

佐野 憲一

103期 野々村 智子

128期 匿名

お詫びと訂正

78期 岡本 道子

81号に掲載の際、お名前の漢字が違っていました。

お詫び申し上げます。

お悔やみ

2023年6月～2023年12月15日までにご連絡頂きました方々をご卒業期順に掲載しております。謹んでお悔やみ申し上げます。なお、本欄に誤りのある場合は、事務局までお知らせ下さい。次号で訂正させていただきます。

(敬称略)

期	姓	名	他界日
46期	山口	昌克	2010年7月25日
52期	相原	一郎	2018年10月25日
	安田	義三	2023年9月21日
54期	宮城	久壽雄	2023年3月21日
55期	中村	隆	2023年7月5日
57期	駒井	豊	2018年5月4日
	小早川	貫治	2023年2月28日
59期	西出	達郎	2023年4月19日
60期	大西	文雄	2023年9月21日
	長谷	三郎	2022年5月10日
	藤原	一郎	2023年4月15日
61期	高橋	成介	2022年4月8日
62期	吹田	俊一	2023年4月4日
	渡守武	健	2023年2月1日
63期	米山	徹	2023年4月1日
	龍居	道子	2023年6月25日
	細川	喜信	2023年4月4日
	藤沢	善子	2019年12月19日
64期	下和佐	義輝	2022年9月5日
	武久	慎	2022年8月27日
	山本	修滋	2023年7月28日
	大津	京子	2023年7月5日
	常俊	佐保子	2022年11月10日
	船越	郁	2019年5月10日
65期	川合	孝郎	2023年6月8日
	山口	欣二	2023年5月17日
	山田	寛	2023年2月1日
	笹本	美知	2014年11月23日
	三枝	玲子	2023年6月4日
66期	稲村	宏史	2023年11月8日
	黒沢	真澄	2023年10月28日
	塩見	進弘	2023年4月12日
	高端	宏直	2023年8月16日
	林	直彦	2023年7月13日
	原	一幸	2023年5月24日
67期	池内	須美子	2023年9月5日
68期	太田	吉彦	2023年6月11日
	岡田	敬義	2023年9月6日
	川上	祐二	2022年3月25日
	高橋	貞雄	2023年3月8日
	高橋	誠	2023年5月21日
	山本	貞夫	2023年3月28日
69期	安藤	為彦	2023年5月20日
	今津	浩	2020年4月10日
	浮田	修	2023年5月30日
	清水	健二	2023年7月9日
	高田	佐智子	2023年5月10日
70期	池田	甫	2023年5月31日
	大矢	博昭	2023年11月8日
	長谷川	光紀	2023年3月2日
	国眼	正子	2023年3月4日
	斎藤	年子	2023年8月29日
	辻本	昌枝	2023年2月25日
71期	前出	恒夫	2023年2月2日
72期	梶原	幸一	2023年2月28日
	更家	崇弘	2021年3月11日
73期	加藤	保宣	2023年4月30日
	永見	憲三	2023年6月21日
	吉岡	秀郎	2023年5月30日
74期	竹林	勝二郎	2023年4月7日
75期	寺田	昌功	2023年6月29日
76期	稲田	大作	2022年10月5日
	岡田	武英	2021年5月21日
77期	佐藤	彰彦	2023年9月11日
78期	北村	治美	2023年6月10日
	中村	勉	2023年9月15日
80期	岩崎	正雄	2023年1月14日
81期	山本	泰	2023年6月7日
	坂元	ひろ子	2023年10月30日
85期	久保田	倫夫	2023年6月15日
89期	松本	幹	2023年7月21日
91期	足立	彰	2023年6月27日
94期	小嶋	勉	2023年5月25日
99期	林	亨	2022年10月30日

*ご遺族様の了承が得られた方のみ掲載させていただいております。

教育環境基金寄付者 (敬称略)

68期 上田 郁子

ご寄付いただき、ありがとうございました。
北野高校の教育環境改善に役立たせていただきます。

ご寄付の口座

振込口座：三菱UFJ銀行十三支店 普通預金
口座名義 教育環境基金 笹川忠士
口座番号 0079975

●本寄付金は、税控除の対象とはなりません。

六稜同窓会151周年総会・懇親会

日時：2024年10月26日(土) 11時から

場所：北野高校多目的ホール・六稜会館

担当期：105期 時間等詳細は83号にてお知らせします

年会費納入のお願い

同窓会の活動の原資は皆様に納入していただく年会費です。クレジットカードでの納入もできますので、会費納入がまだの方は次の四つの方法のいずれかで納入をお願い申し上げます。

1. ゆうちょ銀行での振り込み

この会報に同封の**払込取扱票**をお使い下さい。

加入者名：六稜同窓会

口座番号：00990-4-68025

- ・出来るだけATMでお払込み下さい。
- ・グッズの申込にもこの票をお使い下さい。

他の金融機関からゆうちょ銀行口座への振込について

他の金融機関からゆうちょ銀行口座への振込は、振込用の店名・預金種目・口座番号が必要です。

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番：099

預金種目：当座

店名：〇九九 店 (ゼロキウキウ店)

口座番号：0068025

■「六稜同窓会会員情報の変更」

は、以下からお願いいたします。

URL：https://forms.gle/

Q3Y8MF7XfFSDq8As8

QRコード



2. コンビニエンスストアでの振り込み

同じく**払込取扱票**(右側に付いているコンビニエンスストア用払込票)をお使い下さい。

3. 銀行での振り込み

一般の振込用紙をお使い下さい。

銀行名：三井住友銀行十三支店

口座番号：普通 1077672

口座名：六稜同窓会

- ・振込者の氏名の前に必ず**会員番号**をご記入下さい(会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい)。
- ・振込手数料は振込者のご負担をお願いします。

4. クレジットカードでの振り込み

パソコンで決済システム Pay Palをお使い下さい。

Pay Palの URL <http://payment.rikuryo.or.jp>

- ・クレジットカードはVISA、MASTER、AMEX、JCBがご利用になれます。

- ・Pay Palの使い方マニュアルは六稜同窓



会公式サイト(六稜 Web)をご参照下さい。

- ・ご利用の際に会員番号の入力が必要です(会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい)。
- ・Pay Palの初回決済時に、自動決済と登録いただければ、毎年4月1日に自動引落となり納入忘れを防ぐことができます。

令和6年能登半島地震被災者へのお見舞い

この度思いもかけぬ激甚な震災が能登半島を襲ったことにつきまして、心よりお見舞い申し上げます。

富山県、石川県、新潟県にお住まいの方で、六稜会報をお送りしている同窓生が51名いらっしゃる事が判明しました。この他にも会員の中で当該地にお住まいの方々がおられることと推察されます。被害の程度は様々と思われませんが、被災された地域の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

六稜会報
No.82



発行日 2024年3月1日

発行責任者 野村正朗(82期)

編集 六稜同窓会

広報委員会

広報委員長 千種康一(88期)

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>

〒532-0025 大阪市淀川区新北野2-5-13 大阪府立北野高校内

tel:06-6306-0374 fax:06-6306-1335

E-mail:office@rikuryo.or.jp

事務局 月・水・木・金 10:00~17:00(祝日を除く)

印刷 株式会社国際印刷出版研究所

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3-11-34

tel:06-6551-6854 fax:06-6551-0288